



優駿POGグランプリ2025-2026連動企画

2歳馬特集

Road to Classic 2026

育成牧場別に注目2歳馬**215頭**を紹介！

連動企画「優駿POGグランプリ2025-2026」とは

10頭を選んで参加しよう。豪華賞品がもらえるチャンス！

読者参加型の誌上ゲームです。本誌「2歳馬特集」に掲載した215頭の中から10頭を選択。その馬たちが獲得した賞金をポイントに換算し、その合計ポイントで順位を競います。最終成績が上位の方には豪華賞品をプレゼントします！

応募要項や豪華賞品の詳細はP.90~91をご覧ください！

CONTENTS

社台ファーム	50	ダーレー・ジャパン	70	西山牧場	82
ノーザンファーム	52	ノルマンディーファーム	72	小国ステーブル	83
ノーザンファーム空港	54	千代田牧場	74	ケイアイファーム	84
追分ファームリリーバレー	56	吉澤ステーブル	76	三嶋牧場	85
ビッグレッドファーム	58	EISHIN STABLE	78	ディアレストクラブイースト	86
コスモヴェーフาร์ม	62	エクワインレーシング	79	シュウジデイファーム	87
大山ヒルズ	64	木村牧場	80	武田ステーブル	88
下河辺牧場	66	加藤ステーブル	81	チェスナットファーム	89
坂東牧場	68				



各馬の見方について

POG番号

連動企画「優駿POGグランプリ 2025-2026」にご参加の際は、こちらの番号で指名します。

016

シャトーブランシュの23

美浦入厩予定

父キタサンブラック 母シャトーブランシュ(父キングヘイロー)

2月26日生 牝 黒鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はマーメイドS(GⅢ)などJRA4勝 兄イクイノックスはジャパンC(GⅠ)などJRA、首8勝



高い柔軟性を持ち、それが背中の中動域の広さに表れています。調教を進めて緩さが解消されるにつれて、精神面を含めてどっしりとしたところも出てきました。

[485°]

各馬の紹介コメント

写真撮影を含む取材は、3月に行いました。

馬名／各馬のプロフィール

馬名、所属厩舎が記載されている馬は、4月13日までに競走馬登録されたもので、馬体重や所属予定については、取材時点での情報です。 ※馬名等は変更となる可能性があります。

※主なきょうだいに親の記載のある馬は4月13日時点のJRA現役馬です。

馬選びお役立ちマーク

特定の条件を満たす馬については、各馬の写真右上にマークを記載しています。

- 母 GⅠ** 母が現役時代にGⅠ(JpnⅠ、地方交流、海外含む)を勝利
- 母 GⅡ・GⅢ** 母が現役時代にGⅡ・Ⅲ(JpnⅡ・Ⅲ、地方交流、海外含む)を勝利
- 祖母 GⅠ** 祖母が現役時代にGⅠ(JpnⅠ、地方交流、海外含む)を勝利
- 姉妹 GⅠ** きょうだいが現役時代にGⅠ(JpnⅠ、地方交流、海外含む)を勝利
- 姉妹 GⅡ・GⅢ** きょうだいが現役時代にGⅡ・Ⅲ(JpnⅡ・Ⅲ、地方交流、海外含む)を勝利
- 父 新種牡馬** 今年の2歳世代が日本供用での初年度産駒となる種牡馬を父に持つ馬

お知らせ

『JRALレーシングビューアー』とのコラボ企画も！

JRA公式映像配信サービスを行っている「JRALレーシングビューアー」とのコラボ企画を今年も実施！ 本誌「2歳馬特集」に掲載した馬の一部が「JRALレーシングビューアー」の「POG2歳馬特集」にも掲載されます。調教映像や立ち姿などの動画を見ることができますので、指名馬選びの参考にも大いにご活用ください。

二次元コードはこちら▼



国名の略号

阿	南アフリカ	加	カナダ
愛	アイルランド	沙	サウジアラビア
米	アメリカ	智	チリ
首	アラブ首長国連邦	独	ドイツ
亜	アルゼンチン	新	ニュージーランド
英	イギリス	仏	フランス
伊	イタリア	伯	ブラジル
豪	オーストラリア	香	香港

社台ファーム

日本の生産界を牽引する生産・育成牧場。
毎年大レースに数多くの生産馬を送り出している。
昨年はダノンデサイルが
日本ダービーを勝利する活躍を見せた。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
スターズオンアース	22オクス(G I) など
ソールオリエン	23皐月賞(G I) など
ベラジオオペラ	24・25大阪杯(G I) など
ダノンデサイル	24日本ダービー(G I) など

※コメントは青田力也氏

坂口誠司=写真 村本浩平=文

003 ハムタン

栗東・武幸四郎厩舎

父エビファネイア 母カレンブーケドール(父ディーブインバクト)

3月18日生 牡 鹿毛 千歳・社台ファーム生産 母はスイートビーS(L)などJRA 2勝、オクス(G I) 2着 祖母ソラリアはエルダービー(智G 1)など智7勝 初仔



祖母
GI

十分過ぎるほどの前進氣勢が、良い感じで競馬向きになってきました。スピード能力の高さに加えて、最近ではパワーもついてきた印象です。クラシック路線を歩んでほしいですね。

[472*_a]

004 ラビットランの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母ラビットラン(父Tapit)

3月22日生 牡 黒鹿毛 千歳・社台ファーム生産 母はローズS(G II)などJRA、地方4勝



母
GII・GIII
父
新種牡馬

オンとオフの切り替えがスムーズで、調教ではピリッとした一面を見せています。柔軟性のあるフットワークの中に、瞬発力を感じます。父同様、クラシックを目指してほしいです。

[454*_a]

005 ラグプリンセスの23

栗東入厩予定

父アドマイヤマーズ 母ラグプリンセス(父Union Rags)

3月7日生 牡 栗毛 千歳・社台ファーム生産 母はJRA 1勝



馬房では子供っぽさを見せていますが、いざ走り出すと集中力は高く、前進氣勢も感じます。背中感触もいい馬で鍛えがいがあります。これからも心身ともに成長させていきたいです。

[472*_a]

001 ミスマリーサの23

美浦入厩予定

父Justify 母ミスマリーサ(父He's Had Enough)

3月10日生 牡 芦毛 千歳・社台ファーム生産 母はデラウェアH(米G 2)など米6勝 初仔



母
GII・GIII

騎乗スタッフは能力だけでなく、性格の良さも高く評価しています。まだ成長段階ではありますが、地面をしっかりとらえた走りをしていて、今後そのフォームにさらなる磨きがかかってきそうです。

[480*_a]

002 カンカンガールの23

美浦入厩予定

父ダイワメジャー 母カンカンガール(父Exchange Rate)

2月19日生 牡 芦毛 千歳・社台ファーム生産 母は未勝利 祖母カンビーナはアメリカンオクス(米G 1)など米、愛6勝 姉ランランガールはJRA 1勝



祖母
GI

調教を重ねて前向きさが出てきただけでなく、手応えの良さも目を引きまします。スピードを持続する走りができています。父はマイルを得意としていましたが、この馬は距離があった方が良さそうです。

[491*_a]

009

クィーンズプマンテの23

栗東入厩予定

父シスキン 母クィーンズプマンテ(父ジャングルポケット)

5月5日生 牡 鹿毛 千歳・社台ファーム生産
母はエリザベス女王杯(GI)などJRA 6勝 きょうだいらステイはJRA 2勝母
GI

ゆっくりとですが、確実に成長を遂げています。性格はおとなしく、ゆったりとした走りが出ています。5歳でGIを制した母のような活躍を見越して、焦ることなくじっくりと鍛えていきます。 [477*_o]

010

ダイワクンナナの23

美浦入厩予定

父エビファネリア 母ダイワクンナナ(父ノヴェリスト)

4月1日生 牝 栗毛 千歳・社台ファーム生産
母はJRA 3勝 祖母ダイワスカーレットは桜花賞(JpnI)などJRA 8勝 初仔祖母
GI

セレクトセール1歳の頃から目立った好馬体をしていて、イメージ通りの成長を遂げてくれました。見た目通りに動きはパワフルで、坂路でもしっかりと足取りで駆け上がってきます。 [478*_o]

011

ロンギングフォユー

美浦・大竹正博厩舎

父ナダル 母クールデザイン(父ディーブインパクト)

3月27日生 牝 鹿毛 千歳・社台ファーム生産
母はJRA 1勝

精神面の成長が見られ、調教中も集中力の高さを感じます。フットワークの軽さは芝向きと思いますが、父とこの牝系の組み合わせとなれば、ダートで活躍しても不思議ではありません。 [483*_o]

006

リリーオブザヴァレーの23

栗東入厩予定

父ロードカナロア 母リリーオブザヴァレー(父Galileo)

4月21日生 牡 鹿毛 千歳・社台ファーム生産 母はオペラ賞(仏G1)など仏7勝
兄ヴァンキッシュランは青葉賞(GII)などJRA 3勝母
GI兄弟
GII・GIII

調教の順調さ、動きの良さ、心肺機能の高さなど、総合点が高い一頭です。特に気性の良さが評価されています。ゆったりとしたフットワークをしていて、距離はあった方が良さそうです。 [514*_o]

007

ファタルベールの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母ファタルベール(父Pedro the Great)

4月23日生 牡 青鹿毛 千歳・社台ファーム生産
母はデルマーオークス(米G1)など米、仏5勝 兄リアンベールはJRA 1勝 甥母
GI父
新種牡馬

競馬向きと言える気持ちの強さを、調教から感じます。背中もいい馬で、調教を重ねるにつれて走りに力強さが出てきました。適性は芝の中距離あたりでしょうか。デビューは秋開催となりそうです。 [487*_o]

008

カイザーバルの23

栗東入厩予定

父ブリックスアンドモルタル 母カイザーバル(父エンバイアメーカー)

3月23日生 牡 鹿毛 千歳・社台ファーム生産 母はJRA 5勝 祖母ダンスインザムードは桜花賞(GI)などJRA、米6勝 姉エレクトリックブギはJRA 3勝 甥

祖母
GI

当歳時から他馬を凌駕するほどの馬体をしていました。当時の印象のままにスケールアップを図りました。雄大な見た目通りの大きなフットワークをしていて、豊富なスタミナを持ち合わせています。 [536*_o]

014

ツルマルワンピースの23

栗東入厩予定

父シルバーステート 母ツルマルワンピース(父キングカメハメハ)

3月26日生 牡 黒鹿毛 安平・ノーザンファーム生産
母はJRA 3勝 兄プラストワンピースは有馬記念(GI)などJRA 7勝兄弟
GI

馬体のサイズはそれほど大きくありませんが、調教も順調に継続できています。小柄ですがトビが大きい走りを見せていて、距離適性にも幅が出てきそうです。

[416*_a]

015

スーホ

美浦・上原佑紀厩舎

父モーリス 母マーブルケーキ(父キングカメハメハ)

2月25日生 牡 白毛 安平・ノーザンファーム生産
母はJRA 3勝 姉ルージュエクレールはJRA 4勝

調教を強めていく中で、馬体にしっかりと実が入ってきました。この血統らしい前脚を叩きつける走法を見せていて、力のいるダートはもちろん、芝での活躍も見込めそうです。

[491*_a]

016

シャトーブランシュの23

美浦入厩予定

父キタサンブラック 母シャトーブランシュ(父キングヘイロー)

2月26日生 牝 黒鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はマーメイドS(GIII)などJRA 4勝 兄イクイノックスはジャパンC(GI)などJRA、首8勝

母
GII・GIII
兄弟
GI
兄弟
GII・GIII

高い柔軟性を持ち、それが背中中の可動域の広さに表れています。調教を進めて緩さが解消されるにつれて、精神面を含めてどっしりとしたところも出てきました。

[485*_a]

北海道 安平町



ノーザンファーム

生産から育成までを行う、日本を代表する牧場のひとつ。
三冠馬ディーブインパクトやアーモンドアイをはじめ
“ドリームレース”3勝のクロノジェネシス。
2023年レーティング世界一のイクイノックスなどが出身馬だ。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
チェルヴィニア	24オクス(GI)など
アーバンシック	24菊花賞(GI)など
レガレイラ	24有馬記念(GI)など
フォーエバーヤング	25サウジC(沙G1)など

コメントは桑田裕規厩舎長(012、013)、野崎孝仁厩舎長(014)、小笠原博厩舎長(015)、倉宗竜也厩舎長(016)、村上隆博厩舎長(017、021)、山根健太郎厩舎長(018)、大谷渡厩舎長(019)、岡本和太厩舎長(020、022)

写真提供(022)／ノーザンファーム 坂口誠司＝撮影 村本浩平＝文

012

サマーハの23

美浦入厩予定

父キタサンブラック 母サマーハ(父Singpiel)

3月31日生 牡 黒鹿毛 安平・ノーザンファーム生産
母は英、仏4勝 兄シャケトラは阪神大賞典(GII)などJRA 6勝兄弟
GII・GIII

セリの展示から、ものすごく綺麗な馬だと思っていました。こちらに来てからも品の良さが損なわれることはありません。走りには柔らかみがあり、競走馬としてのセンスの良さを感じます。

[454*_a]

013

イカットの23

栗東入厩予定

父Kingman 母イカット(父ディーブインパクト)

2月15日生 牡 黒鹿毛 安平・ノーザンファーム生産
母はJRA 3勝 初仔

馬体のサイズ感からは、成長に時間を要するタイプに思えますが、調教の動きに素軽さがあり、運動神経の良さを感じます。暖かくなるにつれてさらなる良化が期待できそうです。

[445*_a]

020

スウィッチインタイムの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母スウィッチインタイム(父Galileo)

3月23日生 牝 鹿毛 安平・ノーズンファーム生産 母は米1勝 祖母Switchはサ
ンタモニカS(米G1)など米6勝 兄ダノンスウィッチはJRA2勝馬
 祖母
GI
父
新種牡馬

春の訪れとともに馬体がグンと成長してきました。バランスが良く、調教での動きには瞬発力を感じます。気持ちの成長が伴えば、まだまだ動きは良くなりそうです。

[434*_口]

021

アンフィトリテⅡの23

美浦入厩予定

父キズナ 母アンフィトリテⅡ(父Sebring)

3月10日生 牝 青鹿毛 安平・ノーズンファーム生産 母はMRC1000ギニー(豪G1)など豪5勝 兄トライデントスピアはJRA1勝馬


 母
GI

脚長で均整の取れた立ち姿をしていて、調教を重ねる中で馬体に厚みも出てきました。フットワークの大きさに加え、パネのある綺麗な走りを見せています。

[433*_口]

022

ベルバード

美浦・武井亮厩舎

父スワーヴリチャード 母ベルスリーブ(父シンボリクリスエス)

1月26日生 牝 鹿毛 安平・ノーズンファーム生産
母はJRA3勝 兄ベルラップは京都2歳S(GⅢ)などJRA3勝
 兄姉
GⅡ・GⅢ

こちらに来た頃から目を引く筋肉質な馬体をしていました。見た目はパワータイプですが、動かすとスピードに乗った、軽さのある走りを見えています。心身ともにタフな馬です。

[446*_口]

017

ダノンファンタジーの23

栗東入厩予定

父レイデオロ 母ダノンファンタジー(父ディーブインパクト)

3月1日生 牝 鹿毛 安平・ノーズンファーム生産 母は阪神ジュベナイルフィリーズ(GI)などJRA7勝 祖母ライフフォーセールはラプラタオクス(重G1)など重8勝 初仔


 母
GI
祖母
GI

母の同じ時期と比べると、ゆったりとした成長曲線ですが、同等と考える素質の高さを感じます。母譲りのスピードを活かした走りが印象的です。

[418*_口]

018

シンハライトの23

栗東入厩予定

父エビファネシア 母シンハライト(父ディーブインパクト)

2月17日生 牝 鹿毛 安平・ノーズンファーム生産 母はオクス(GI)などJRA5勝 祖母シンハリースはデルマーオクス(米G1)など米、英3勝 兄セブサミットはJRA3勝


 母
GI
祖母
GI

馴致の頃から才能に溢れていて、動きの良さが目を引きました。優れたバランス感覚の持ち主で、調教の走りにブレがありません。このあたりも母譲りと言えます。

[453*_口]

019

ロカの23

美浦入厩予定

父インディチャンプ 母ロカ(父ハービンジャー)

4月3日生 牝 鹿毛 安平・ノーズンファーム生産
母はJRA1勝 姉レガレイラは有馬記念(GI)などJRA3勝馬
 兄姉
GI
父
新種牡馬

柔軟な動きをしていて、背中の安定感が特徴です。順調に調教をクリアして、速い時計の調教でもへこたれない心身の強さも持ち合わせています。

[476*_口]

025

インフレキシビリティの23

栗東入厩予定

父キタサンブラック 母インフレキシビリティ(父Scat Daddy)

1月26日生 牡 黒鹿毛 白老・衛社台コーポレーション白老ファーム生産
母は米、加4勝 姉ドーギッドはJRA1勝馬

大型馬特有の緩さはありましたが、じっくりと調教を進めたことで、バランスが取れた走りができるようになりました。ポテンシャルが高く、走りには余裕も感じられます。

[521*_a]

026

ファンスターの23

美浦入厩予定

父キズナ 母ファンスター(父Adelaide)

1月14日生 牡 青鹿毛 安平・ノーザンファーム生産
母はATCフライトS(豪G1)など豪5勝 初仔

馬体のサイズは決して大きくありませんが、身体を大きく使った、軽快な走りをしています。心身ともにまだ幼さは残っているものの、成長力も感じます。夏前には本州へ移動できそうです。

[437*_a]

027

ウイルソン

栗東・杉山晴紀厩舎

父コントレイル 母ロクセラナ(父キングカメハメハ)

4月9日生 牡 青鹿毛 安平・ノーザンファーム生産
母はJRA1勝 祖母ライフフォーセールはラブラタオクス(重G1)など重8勝

元々毛艶のいい馬体でしたが、ひと冬越してから筋肉にメリハリが出てきて見栄えがさらに良くなりました。軽いキャンターで坂路を軽快に駆け上がっていて、ここからさらなる良化を遂げそうです。

[444*_a]

北海道 苫小牧市

ノーザンファーム
空港

500_㌶の広大な敷地を有する育成・調教専門の牧場。
屋内外の坂路や周回コースを備えていて、
オルフェーヴルやジェンティルドンナといった名馬が出身。
昨年の年度代表馬ドウデュースもこの地で鍛錬を積んだ。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
オルフェーヴル	11クラシック三冠など
ジェンティルドンナ	12牝馬三冠など
ドウデュース	22日本ダービー(GI)など
リパティア일랜드	23牝馬三冠など

※コメントは青木一馬調教スタッフ(023)、木村純一厩舎長(024)、田中洋二厩舎長(025)、足立稔厩舎長(026)、藤波明厩舎長(027)、安藤幸宏厩舎長(028)、藤春猛厩舎長(029)、佐藤信乃介厩舎長(030)、中川晃征厩舎長(031)、高島渉厩舎長(032)、菅原洸厩舎長(033)

写真提供／ノーザンファーム空港(023、030、031、033) 坂口誠司＝写真 村本浩平＝文

023

チャリングクロス

美浦・奥村武厩舎

父キタサンブラック 母ライジングクロス(父Cape Cross)

4月13日生 牡 青鹿毛 平取・坂東牧場生産 母はパークヒルS(英G2)など英5勝
兄クロワデュノールはホープフルS(GI)などJRA3勝馬

入場時は小柄だった馬体が、調教を重ねて良化を遂げていくとともに、育成を手掛けていた兄(クロワデュノール)と遜色ない動きになりました。脚捌きには軽さもあり、スピードにも秀でています。

[464*_a]

024

キラークレイシスの23

美浦入厩予定

父キタサンブラック 母キラークレイシス(父Congaree)

3月16日生 牡 鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はハリウッドスターレットS(米G1)など米3勝 兄キラアビリティはホープフルS(GI)などJRA3勝馬



暖かくなってから、しっかりとしたフレームに良質の筋肉を身にまとってきた印象です。可動域の広さはこれまでに跨ってきた馬にはないほどです。ピリッとした性格が兄キラアビリティと似ています。

[454*_a]

031

ダーリングハースト

美浦・国枝栄厩舎

父エビファネイア 母フォエヴァーダーリング(父Congrats)

4月11日生 牝 栗毛 安平・ノーザンファーム生産 母はサントイネスS(米G2)など米2勝 兄フォーエバーヤングはサウジC(沙G1)などJRA、地方、沙、首8勝



母
GII・GIII
兄姉
GI
兄姉
GII・GIII

この馬自身が持っているバランスの良さが、柔軟性や体幹の良さに表れています。早期移動の一頭ですがさらなる成長力を秘めているだけに、今後どう変わっていくのかという楽しみがあります。 [461*♂]

032

モシーンの23

美浦入厩予定

父モーリス 母モシーン(父Fastnet Rock)

3月19日生 牝 鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はATCランドウィックギニース(豪G1)など豪8勝 姉プリモシーンは東京新聞杯(GIII)などJRA4勝



母
GI
兄姉
GII・GIII

父の産駒にしては脚が長くて、スラっとした馬体をしています。調教でもストライドが大きく、バランスの取れた走りをしています。心身の成長が伴えば、走りもさらに良くなりそうです。 [419*♂]

033

サンダーバード

栗東・武幸四郎厩舎

父エビファネイア 母サロニカ(父ディーブインパクト)

2月28日生 牝 青鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はエルフィンS(OP)などJRA2勝 祖母サロミナは独オークス(G1)など独4勝 姉サロニコスはJRA2勝



祖母
GI

入場時から見栄えのする馬体をしていましたが、調教を重ねるごとに、さらに豊富な筋肉量を有するようになりました。体力が豊富で走りには安定感があります。精神面の成長も著しいです。 [448*♂]

028

イトシサ

美浦・田中博康厩舎

父インディチャンプ 母アルビアーノ(父Harlan's Holiday)

4月14日生 牡 鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はスワンS(GII)などJRA4勝 姉アヴェラレーは関屋記念(GIII)などJRA5勝



母
GII・GIII
兄姉
GII・GIII
父
新種牡馬

調教を重ねるごとにフォームから幼さが抜けてきて、元々立派だった馬体がさらに見栄えするようになりました。育成時に騎乗していた父インディチャンプと同様のスピード能力の高さを感じます。 [506*♂]

029

ベルワトリングの23

美浦入厩予定

父アドマイヤマーズ 母ベルワトリング(父Dushyantor)

1月24日生 牡 黒鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はイボドロモチリ大賞(智G1)など智13勝 兄ホウオウベルクソンはJRA2勝



母
GI

馬体に恵まれており、フットワークの大きな走りを見せています。調教を重ねる中で、動きにシャープさも出てきました。順調さを欠いたこともなく、早期の活躍が期待できます。 [500*♂]

030

コニーアイランド

栗東・中内田充正厩舎

父コントレイル 母ヤンキーローズ(父All American)

2月16日生 牝 青毛 安平・ノーザンファーム生産 母はATCサイアーズプロデュースS(豪G1)など豪4勝 姉リバティア일랜드は牝馬三冠などJRA5勝



母
GI
兄姉
GI
父
新種牡馬

体幹の強い馬で、キャンターでの動きは姉のリバティア일랜드を彷彿とさせます。自分をはっきりと持っている性格もよく似ています。姉と同じような成長力の高さを感じます。 [477*♂]

036

リアライズグリント

栗東・矢作芳人厩舎

父キタサンブラック 母マドラスチェック(父Malibu Moon)

1月27日生 牡 鹿毛 安平・追分ファーム生産
母はTCK女王盃(JpnⅢ)などJRA、地方4勝 初仔母
GI・GIII

薄手の馬体にどんどん実が詰まってきた印象を受けます。フットワークが大きく、坂路ではスピード感溢れる走りを見せています。精神面が成長すれば、さらなる高みも目指せそうです。

[479*_u]

037

リアリゾナルレーヴの23

栗東入厩予定

父ドレフォン 母リアリゾナルレーヴ(父Lemon Drop Kid)

2月1日生 牡 鹿毛 安平・追分ファーム生産
母はJRA 1勝 兄シャドウランはJRA 1勝

恵まれた馬体をしており、そのイメージ通りのダイナミックな走りからは、スピード能力の高さを感じます。調教も順調です。気持ちのコントロールもできるだけ、距離の融通が利きそうです。

[524*_u]

038

サーティースクエアドの23

栗東入厩予定

父イスラボニータ 母サーティースクエアド(父Liaison)

4月4日生 牡 青鹿毛 白老・衛社台コーポレーション白老ファーム生産
母は米1勝、サマータイムオークス(米G2)2着 姉オンザスクエアはJRA 1勝

コンパクトに見えていた馬体が、調教を重ねるごとに幅が出てきて、走りのスピード感も増してきました。前進氣勢もあります、折り合い面の不安はなく、距離適性の幅もありそうです。

[494*_u]

北海道 安平町

追分ファーム
リリーバレー

ゴールドアリュールやハットトリックなど、多くの活躍馬を送り出してきた追分ファームが、2011年に開場した大規模な調教施設を備える牧場。22年度JRA賞最優秀短距離馬セリフォスなどを育成。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ベルシアンナイト	17マイルチャンピオンシップ(GI)など
ジュールボレー	18ヴィクトリアマイル(GI)
ルヴァンスレーヴ	18チャンピオンズC(GI)など
セリフォス	22マイルチャンピオンシップ(GI)など

※コメントは吾田翼厩舎長(034、035)、平沼敏幸厩舎長(036、037)、大井庸平厩舎長(038、039)、明石圭介厩舎長(040、041)、加地洋太厩舎長(042~044)

坂口誠司=写真 村本浩平=文

034

ヴァイブランスの23

美浦入厩予定

父コントレイル 母ヴァイブランス(父Violence)

4月4日生 牡 青鹿毛 白老・衛社台コーポレーション白老ファーム生産
母は米1勝、シャンデリアS(米G1)2着 姉マサレトワールはJRA 1勝父
新種牡馬

繊細な部分が解消されていく中で、調教進度が上がってきました。動きには柔らかさだけでなく、カチツとした部分も感じます。馬体の成長に合わせながら進めていきます。

[445*_u]

035

ヌチバナの23

美浦入厩予定

父ルヴァンスレーヴ 母ヌチバナ(父キングカメハメハ)

4月14日生 牡 栗毛 安平・追分ファーム生産
母はJRA未勝利 兄ミッキーヌチバナはアンタレスS(GⅢ)などJRA 5勝姉
GI・GIII

育成厩舎への移動は遅かったですが、順調に調教を消化しており、坂路も速い時計で駆け上がっています。父の産駒らしいパワーに加えて、競馬向きの前向きさもあります。

[462*_u]

042

アレイヴィングビューティの23 栗東入厩予定

父コントレイル 母アレイヴィングビューティ(父Mastercraftsman)

4月15日生 牝 芦毛 安平・追分ファーム生産
母はファーストレイティS(米G1)など米、独6勝母
GI
父
新種牡馬芝向きと思わせる背中の使い方をしており、ディーブインパクト産駒を彷彿とさせるしなやかさも感じます。身体の変化も含めて、まだまだ伸びしろがありそうで、完成した姿が楽しみです。 [450*_♂]

043

レジーナドーロの23 美浦入厩予定

父エピファネイア 母レジーナドーロ(父キングカメハメハ)

3月9日生 牝 栗毛 安平・追分ファーム生産
母はJRA3勝 祖母レジネットは桜花賞(JpnI)などJRA4勝祖母
GI順調に調教を重ねながら、馬体を日に日に大きくしています。オンとオフの切り替えが利く真面目な馬ですが、まだまだ成長の余地もあるので、どんな競走馬になるのか今後が楽しみです。 [455*_♂]

044

レヴェランジェ 美浦・鈴木慎太郎厩舎

父サングレーザー 母スカットレディビードンシング(父Scat Daddy)

3月23日生 牝 鹿毛 安平・追分ファーム生産
母は米2勝 姉レディアスはJRA2勝カッチとした産駒の多い牝系ながら、芝向きと言える良質なバネも備えています。距離はマイル向きという印象もありますが、いずれは札幌記念などを勝った父を彷彿とさせるような活躍を期待しています。 [430*_♂]

039

オラヴィンリンナ 栗東・吉岡辰弥厩舎

父シルバーステート 母サイマー(父Zoffany)

2月26日生 牝 鹿毛 安平・追分ファーム生産
母は仏2勝 兄サンライズジバングは不来方賞(JpnII)などJRA、地方4勝_♀兄姉
GI・GIII母の仔に共通する骨格の良さ、力強い走り、背中の柔らかさがあります。そこに父から運動神経の良さを受け継いだ印象です。芝とダートの双方で可能性を感じます。 [498*_♂]

040

レッツゴードンキの23 栗東入厩予定

父エピファネイア 母レッツゴードンキ(父キングカメハメハ)

4月20日生 牝 鹿毛 平取・株式会社ASK STUD生産
母は桜花賞(GI)などJRA3勝 姉ミスガリレオアスクはJRA1勝母
GI小柄な馬体ながら、真面目な性格が調教にも表れています。順調に成長を重ねつつ、母譲りといえるスピード能力の高さがさらに磨かれており、坂路での手応えも抜群です。 [434*_♂]

041

メリオラの23 栗東入厩予定

父ロードカナロア 母メリオラ(父Starspangledbanner)

3月29日生 牝 鹿毛 安平・追分ファーム生産
母はフロンテスブロー賞(仏L)2回など仏、独3勝 兄メリオレムはJRA3勝_♀調教を重ねる中で体質面の弱さが解消されてきました。走りには力強さに加え前向きさも出てきており、仕掛けた時の反応の良さを感じます。本州への移動の準備も整いつつあります。 [448*_♂]

ビッグレッドファーム

生産、育成、種馬場の全てを担う総合的な牧場。
ビッグレッドファーム明和、真歌トレーニングパークに加え、
2021年に開場したビッグレッドファーム泊津の
3カ所で育成を行っている。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
マイネルラヴ	98スプリンターズS (GI) など
マイネルセレクト	04JBCスプリント (GI) など
マイネルキッツ	09天皇賞(春) (GI) など
ユーバーレーベン	21オークス (GI)

※コメントはビッグレッドファーム明和・榎並健史調教主任 (045~048)、金子仁調教主任 (058~061)、真歌トレーニングパーク・九鬼勝己場長 (049~053、062~064)、ビッグレッドファーム泊津・出口宰史場長 (054~057、065~067)

福田淳司=写真 村本浩平=文

047

マイネルゼーロス

美浦・相沢郁厩舎

父ダノンバラード 母マイネアルデュール(父アドマイヤコジーン)

3月29日生 牡 黒鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はJRA 3勝 姉ベルソナリテはダリア賞(OP)などJRA 3勝



調教では手先の軽いフットワークをしており、背中の良さや瞬発力も兼ね備えています。ここに力強さが付いてくれば、さらに楽しみが広がります。夏開催でのデビューを目指します。

[466*_a]

048

マイネルミラケル

美浦・島山吉宏厩舎

父ウインブライト 母ブーケドロゼブルー(父ロージズインメイ)

3月22日生 牡 芦毛 新ひだか・加野牧場生産
母はJRA 2勝 きょうだいゴールドプレスはJRA 1勝



騎乗馴致を始めた頃から乗り味の良さを感じていましたが、乗り込みを重ねて、さらに動きが良化しています。調教の負荷を強めても疲れを感じさせないタフな馬です。

[479*_a]

045

コスモエルヴァル

美浦・黒岩陽一厩舎

父ダノンバラード 母ヴァニティールズ(父New Approach)

2月17日生 牡 鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母は英1勝 きょうだいXcelentelは英2勝



騎乗スタッフからの評価が高い1頭です。大きなフットワークをしており、ストライドにも伸びがあります。まだ緩さも残っているので、乗り込みながら、さらなる良化を図っていきます。

[472*_a]

049

コスモギオン

栗東・宮徹厩舎

父ゴールドシップ 母ハーコントウーズ(父Invincible Spirit)

5月4日生 牡 芦毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母は仏で未勝利



父の産駒らしい緩さはありますが、運動量を増やしたことで、動きや馬体がしっかりとしてきました。成長力も感じており、実戦では距離があていタイプだと思います。

[478*_a]

046

モンドシュピーゲル

美浦・天間昭一厩舎

父Palace Pier 母Power of The Moon(父Acclamation)

4月30日生 牡 鹿毛 仏国産
母は仏1勝 姉Txopelは独1000ギニー(G2)など独、仏3勝



兄弟
GI・GIII

馴致は遅くなりましたが、乗り出してからスピード感が抜群で、育成馬の中でもトップクラスの動きを見せています。まだ緩さも残っており、さらなる成長を期待しています。

[450*_a]

053

マイネルハウセン

栗東・清水久詞厩舎

父ゴールドシップ 母レオンドーロ(父スクリーンヒーロー)

2月7日生 牡 鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はJRA 3勝 初仔

走っている姿だけでなく、歩いている姿からもバネの良さを感じることができており、騎乗スタッフは背中の中さを絶賛しています。芝の中距離の番組が揃う夏頃に送り出したいです。

[490*_♂]

054

コスモクラシック

美浦・嘉藤貴行厩舎

父ダノンバラード 母マーマレードガール(父タイキシャトル)

2月6日生 牡 黒鹿毛 新冠・株式会社ブルースターズファーム生産
母はJRA 2勝 兄コスモキャバリエはJRA 1勝叟

父の産駒の中でも骨格に恵まれています。運動神経の高い馬であり、この恵まれた馬体を余すところなく使った、トビの大きな走りをしています。踏み込みにも力強さを感じます。

[460*_♂]

055

コスモラムバック

美浦・水野貴広厩舎

父ゴールドシップ 母ディスボーザブルブレジャー(父Giacomo)

2月17日生 牡 芦毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はデムワゼルS(米G 2)など米4勝 兄コスモジバンバックはJRA 3勝叟母
GII・GIII

負荷の強い調教でも飼いが落ちないタフさがあり、状態も上向きに変わってきました。心肺機能の高さを証明するかのように、トップスピードを持続する走りをしています。

[475*_♂]

050

マイネルスラーヴァ

美浦・高木登厩舎

父ダノンバラード 母ハイタップ(父Tapit)

4月27日生 牡 鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産 母はアイオウォークス(米G 3)など米4勝 兄HalladayはフォスターデヴィウH(米G 1)など米6勝

母
GII・GIII
兄姉
GI

馬体の良さを含めて、馴致では古馬のような落ち着きがありました。坂路での走りは力強さが感じられます。操縦性の高い馬で、併せ馬では勝負根性も見せています。

[520*_♂]

051

マイネルテオドロス

美浦・菊川正達厩舎

父ダノンバラード 母マイネフェリックス(父アグネスデジタル)

2月19日生 牡 鹿毛 浦河・金石牧場生産
母はJRA 2勝 兄マイネルサハラはJRA 2勝

血統背景だけでなく、調教での力強い動きからも高いダート適性があるのは間違いありません。また、スピード能力の高さも兼ね備えています。最近ではリラックスして走ることもできています。

[470*_♂]

052

マイネルトレマーズ

美浦・手塚貴久厩舎

父ベンバトル 母ネイティヴコード(父アグネスデジタル)

4月1日生 牡 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 3勝 兄シャマルはかしわ記念(Jpn I)などJRA、地方7勝兄姉
GI
父
新種牡馬

ベンバトル産駒の公開調教にも名を連ねましたが、普段と違った環境で速い時計を出したにもかかわらず、馬体減りはありませんでした。精神面に幼さが残るものの、まだまだ成長できそうです。

[565*_♂]

059

コスモエーヴィヒ

美浦・伊藤大士厩舎

父ゴールドシップ 母ミルルーテウス(父アグネスタキオン)

3月2日生 牝 芦毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はJRA 1勝 兄コスモカレンドゥラはケフェウスS(OP)などJRA 5勝

父の産駒らしいしなやかさがあがり、フットワークにも軽さがあります。前向きな性格ながらも、調教ではしっかりと折り合っています。緩さはありませんが、早い時期からレースで活躍できそうです。

[451*_u]

056

マイネルヴェーゼン

美浦・相沢郁厩舎

父ベンバトル 母ベルソナリテ(父ステイゴールド)

3月7日生 牡 鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はダリア賞(OP)などJRA 3勝父
新種牡馬

調教時計は水準以上で、トップスピードに乗るまでの加速力も世代トップクラスです。スピードとパワーを兼ね備えた走り、フットワークも豪快です。早期入厩を予定しています。

[468*_u]

060

トライアンフパス

栗東・宮徹厩舎

父ベンバトル 母エントリーチケット(父マツリダゴッホ)

4月1日生 牝 栗毛 新冠・ビッグレッドファーム生産 母はタンザナイトS(OP)などJRA 6勝 兄マイネルチケットはJRA 1勝、京王杯2歳S(GII) 2着

父
新種牡馬

心肺機能が優れており、一度ギアが入ると、持続力を活かした粘り強い走りができます。操作性の高い馬であり、性格も穏やかです。馬体のバランスの良さも好印象があります。

[464*_u]

057

マイネルオラクル

美浦・尾関知人厩舎

父ゴールドシップ 母アメリカラシオン(父ルーラーシップ)

5月2日生 牡 芦毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母は未勝利 兄マイネルオーシャンはJRA 2勝

父譲りの持続力のある脚質がセールスポイントで、坂路の頂上までスピードが衰えることなく駆け上がっています。負荷を強めても精神面の波が小さいのも長所と言えるでしょう。

[484*_u]

061

コスモカノーネ

美浦・田島俊明厩舎

父エビファネイア 母サッシーイメージ(父Broken Vow)

3月1日生 牝 黒鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はプリンセスルーニーH(米G 1)など米 7勝 兄V J Dayは英、豪で 5勝母
GI

雄大な馬体が目を引きますが、調教ではその身体を持て余すところなくしっかりと動いています。強い調教にも耐えられるタフさと、へこたれない精神力の強さも長所と言えます。

[528*_u]

058

シェロドラート

美浦・加藤士津八厩舎

父ベンバトル 母ルシールドール(父オルフェーヴル)

4月28日生 牝 鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母は未勝利 姉コラソンビートは京王杯2歳S(GII)などJRA 3勝姉
GII・GIII父
新種牡馬

スピード能力の高さは世代トップクラスであり、半姉のコラソンビート以上の逸材かもしれません。安定感のある走りに加えて、気性面も大人しく扱いやすい馬です。

[453*_u]

065

ベストバラディア

栗東・西園正都厩舎

父ダノンバラード 母ラッフォルツアート(父グラスワンダー)

3月4日生 牝 鹿毛 新冠・株式会社ブルースターズファーム生産
母はJRA 3勝 兄マイネルフォルツアはJRA 1勝馬

スピード能力の高さと前進氣勢の強さもあって、走ることに一生懸命です。スイッチのオンとオフの切り替えもできています。成長途上ながら、現時点でも水準以上の走りをしています。 [390*]

066

スタニングレディ

美浦・高木登厩舎

父ペンバトル 母フォクシーレディ(父ディーブインパクト)

2月3日生 牝 鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母は未勝利 初仔父
新種牡馬

トモの緩さが解消されるにつれて、フットワークに力強さが出てきました。終いまでフォームが崩れない坂路での走りには、競走馬としての奥深さを感じます。馬体重も安定しています。 [450*]

067

ベレーバスク

美浦・清水英克厩舎

父ペンバトル 母マイネサヴァラン(父マンハッタンカフェ)

4月28日生 牝 黒鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はJRA 4勝 姉ガトーフリーズはJRA 1勝父
新種牡馬

恵まれた骨格に柔軟な筋肉をまとうっており、調教では瞬発力のある動きを見せています。トップスピードに達するまでの加速力が秀でていて、気の強さも良い闘争心として表れています。 [434*]

062

インテンスゲイズ

美浦・矢嶋大樹厩舎

父ゴールドシップ 母アイオブナー(父スクリーンヒーロー)

3月26日生 牝 栗毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はJRA 1勝 初仔

躍動感溢れる走り坂路を駆け上がっています。調教を重ねながら馬体が引き締まってきて、気性面も前向きさが出てきました。芝のマイルだけでなく、それ以上の距離でも楽しみです。 [454*]

063

コスモナエマ

美浦・手塚貞久厩舎

父ダノンバラード 母サザンスピード(父Southern Image)

3月20日生 牝 黒鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産 母はコーフィールドC(豪G 1)など豪7勝 兄コスモキュランダは弥生賞ディーブインパクト記念(GII)などJRA 2勝馬

母
GI
兄姉
GII・GIII

同時期の半兄コスモキュランダほどの完成度の高さは感じられませんが、恵まれた馬体を活かしたフットワークの大きい走りを見せています。その動きからは軽さも感じられ、将来性は高そうです。 [526*]

064

ベルランコントル

美浦・伊藤大士厩舎

父キタサンブラック 母マイネヴォヤージュ(父Teofilo)

5月3日生 牝 黒鹿毛 新冠・ビッグレッドファーム生産
母はJRA 未勝利 姉マリネロはJRA 3勝

馴致の頃からスタッフを引っ張っていく元気さと、パワーを兼ね備えていました。良化はゆったりとしています、成長につれて実が入ってきているだけに、完成した姿が楽しみです。 [490*]

コスモビューファーム

2021年より新たな育成本拠地として
「エルフ分場」が始動。
最大斜度18%の新坂路コースをメインに、
『丈夫な馬作り』を基本とした育成を行っている。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ウインブライト	19香港C(G1)など
ウインマリリン	22香港ヴァーズ(G1)など
ウイングレイテスト	23スワンS(GII)
ウインマーベル	24京王杯スプリングC(GII)など

※コメントは川口祐一調教主任

坂口誠司=写真 村本浩平=文

070

エーシンマリポーサの23

美浦入厩予定

父ゴールドシップ 母エーシンマリポーサ(父Pulpit)

4月2日生 牡 芦毛 新冠・コスモビューファーム生産
母はJRA1勝 姉ウインスノーライトはJRA3勝馬



恵まれた体格から繰り出される、力強い走りは申し分ありません。まだトモに緩さは残っていますが、それでも坂路を勢いよく駆け上がっています。成長力も間違いなくあるだけに今後が楽しみです。 [474*_a]

071

サマーエタニティの23

美浦入厩予定

父シルバーステート 母サマーエタニティ(父アドマイヤコジーン)

5月5日生 牡 黒鹿毛 新冠・コスモビューファーム生産
母はJRA3勝 兄ウインブライトは香港C(G1)などJRA、香9勝



馬体はきょうだいの中でもちょうどいいサイズで、運動神経の良さを感じさせる、機敏な動きを見せています。まだ筋肉量も増えていきそうなので、キレのある走りにさらに磨きがかかりそうです。 [478*_a]

068

イクスキューズの23

栗東入厩予定

父ゴールドシップ 母イクスキューズ(父ボストンハーバー)

1月31日生 牡 黒鹿毛 新冠・コスモビューファーム生産 母はクイーンC(JpnIII)などJRA3勝 姉ウインキーツは目黒記念(GII)などJRA5勝



恵まれた骨格をしており、早生まれらしい成長の早さもある、そこにしなやかで強靱な筋肉を身にまとっています。ポテンシャルの高さは間違いなく、クラシックに乗ってほしい逸材です。 [480*_a]

072

ハイキートンの23

栗東入厩予定

父タワオプロンドン 母ハイキートン(父ハーツクライ)

3月31日生 牡 鹿毛 日高・スウィングフィールド牧場生産
母はJRA1勝 姉ミントーはJRA1勝



初めて跨った時から乗り味の良さが伝わってきました。トビも大きくて、スピードを上げるとグッと身体が沈み込み、仕掛けた時の反応も抜群です。6月の阪神開幕週でのデビューを想定しています。 [455*_a]

069

ウインファビラスの23

美浦入厩予定

父ベンバトル 母ウインファビラス(父ステイゴールド)

5月10日生 牡 芦毛 新冠・コスモビューファーム生産 母はJRA2勝、阪神ジュベナイルフィリーズ(GI)2着 兄ウインファヴォリはJRA1勝馬



馬体の逞しさは今後さらに増してくると思いますが、それでも現時点の動きを見ると将来が楽しみです。スピードタイプの馬ですが、気性が落ち着いているだけに距離適性の幅はありそうです。 [452*_a]

076

ウインオリートの23

美浦入厩予定

父リオンディーズ 母ウインオリート(父ステイゴールド)

2月23日生 牝 黒鹿毛 新冠・コスモヴェューファーム生産
母はJRA 3勝

母からは脚が長く、モデル体形のような馬体が、父からはスピード能力が受け継がれました。この時期の母よりもパワーに恵まれており、センスのいい走りも母譲りと言えます。
[466*_♂]

077

ウインジェルベラの23

美浦入厩予定

父ウインブライト 母ウインジェルベラ(父アイルハヴアナザー)

2月22日生 牝 鹿毛 新冠・コスモヴェューファーム生産
母はJRA 1勝、函館2歳S(GⅢ) 2着

筋肉量の多かった母の馬体をそのまま受け継ぎました。高いスピード能力を持ち合わせていますが、速い時計の調教ではさらにギアを上げています。騎乗スタッフからの評価も高い馬です。
[458*_♂]

078

ウインリバティの23

栗東入厩予定

父ゴールドシップ 母ウインリバティ(父ダンスインザダーク)

5月8日生 牝 栗毛 新冠・コスモヴェューファーム生産
母はJRA 5勝 兄ウインリブルマンはJRA 3勝重

血統馬らしい運動神経の良さと、前進氣勢が感じられ、瞬間移動したのではと思うほどの敏捷性も兼ね備えています。なだらかな成長曲線の血統だけに、じっくりと体力をつけていきたいです。
[450*_♂]

073

マリアヴェロニカの23

栗東入厩予定

父スワーヴリチャード 母マリアヴェロニカ(父ジャングルポケット)

3月26日生 牡 黒鹿毛 新冠・コスモヴェューファーム生産
母はJRA 2勝 姉ウインシャーロットはオーロC(L)などJRA 5勝

血統的に魅力たっぷり、心身ともに確実に成長を遂げています。現時点の調教でも水準以上の動きを見せていますが、まだまだ奥がありそうです。距離はあっていいタイプだと思います。
[456*_♂]

074

コスモチェロの23

美浦入厩予定

父エビファネア 母コスモチェロ(父Fusaichi Pegasus)

4月26日生 牝 鹿毛 新冠・コスモヴェューファーム生産
母はJRA 1勝 姉ウインマリリンは香港ヴァーズ(G1)などJRA、香6勝

兄姉
GI
兄姉
GI・GIII

現時点でも古馬のような風格を有しています。ここ数カ月の成長が著しく、トップクラスの馬と遜色ない調教ができるようになりました。母にとっては最後の産駒だけに頑張ってもらいたいです。
[465*_♂]

075

ウインアキレアの23

美浦入厩予定

父シルバーステート 母ウインアキレア(父コンデュイット)

5月20日生 牝 鹿毛 新冠・コスモヴェューファーム生産
母はJRA 3勝 兄ウインアキレウスはJRA 3勝

小柄ですが運動神経が優れています。トップギアに上げた時のフォームも目を引き、坂路をすいすいと駆け上がっています。生まれの遅さからしても、まだ遅くなりそうです。
[400*_♂]

081

クールマイユール

栗東・福永祐一厩舎

父コントレイル 母ステラスター(父Epaulette)

2月24日生 牡 鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産
母はキラヴァンS(愛G3)など愛2勝 初仔

母
GI・GIII
父
新種牡馬

2回目の追い切りから動きが良くなったように、いかにも走ることが分かっていると思わせます。従順な気性からは、頭の良さを感じます。ストライドは大きく、折り合いにも問題はなさそうです。[441*_a]

082

バイバイベビーの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母バイバイベビー(父Galileo)

2月26日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・グラント牧場生産
母はブルーウインドS(愛G3)など愛、英3勝

母
GI・GIII
父
新種牡馬

入厩当初は父の産駒にしては筋肉質でしたが、乗るたびに身体がスラっとして、スマートな馬体になりました。距離は長くても良さそうです。成長を促しつつ、秋頃のデビューを目指したいです。[454*_a]

083

エディンの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母エディン(父ジャングルポケット)

4月11日生 牡 黒鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産
母はJRA 5勝 姉アブレイズはフラワーC(GIII)などJRA 3勝

兄弟
GI・GIII
父
新種牡馬

大きくて雄大な、見栄えのする馬体です。柔らかな筋肉を持ち、首の使い方が上手な走りをしています。父の影響か、きょうだいと比べよりアスリートのような体つきで、適性は中〜長距離となりそうです。[492*_a]



鳥取県 伯耆町



大山ヒルズ

鳥取県西部・大山の麓にあるノースヒルズの前線基地。
若駒の育成や現役馬の調整を行う地で、
無敗の三冠馬コントレイルとキズナ、
ワンアンドオンリーと3頭のダービー馬を送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
アーネストリー	11宝塚記念(GI)など
キズナ	13日本ダービー(GI)など
ワンアンドオンリー	14日本ダービー(GI)など
コントレイル	20クラシック三冠など

※コメントは齋藤慎ディレクター

山田光生=写真 編集部=文

079

サガルマータ

栗東・福永祐一厩舎

父コントレイル 母コンヴィクションII(父City Banker)

2月10日生 牡 青鹿毛 安平・ノーザンファーム生産 母はヒルベルトレナ大賞(重G1)など重5勝 きょうだいレヴェツツアはJRA 3勝



母
GI
父
新種牡馬

ここにきて筋肉が付いてきて、成長を見せています。ゆったりと柔らかなキャンターで、ストライドも大きいです。素直な性格で、クラシックディスタンス向きでしょう。大物感がありますね。[477*_a]

080

ゼランテ

栗東・松永幹夫厩舎

父コントレイル 母ゼラン(父Uncle Mo)

4月15日生 牡 黒鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産 母はJRA 2勝
祖母Tiz Miz SuelはオグデンフィッブスH(米G1)など米8勝 初仔

祖母
GI
父
新種牡馬

母と同じく筋肉質な体形をしていて、良さを受け継いでいる印象です。適距離は芝のマイルから2000mのイメージです。馬体にはまだ成長の余地を残していて、秋に向けて調教を進めていきます。[460*_a]

087

スカイドリーマー

美浦・木村哲也厩舎

父コントレイル 母フォローアドリーム(父Giant's Causeway)

4月3日生 牝 青鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産 母は英で未勝利 祖母Dream of SummerはアップルブラッサムH(米G1)など米10勝 兄ティニアはJRA 4勝馬

祖母
GI
父
新種牡馬

調教が一番進んでいる組の一頭。走らせると首を上手く使ったフットワークを見せ、反応も良いです。バランスの取れた馬体で、父(コントレイル)の産駒の牝馬では特に見栄えがします。4月中に入厩の予定です。[439*_口]

088

フェアエレンの23

美浦入厩予定

父コントレイル 母フェアエレン(父Street Cry)

5月4日生 牝 青鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産 母はJRA 2勝 姉チェーンオブラブはエニフS(L)などJRA 3勝

父
新種牡馬

牝馬の中でも目を引く馬っぷりで、素晴らしいシルエットです。十分な馬格があるため、調教もしやすいです。芝向きの動きで、フットワークが大きく、広いコースのマイルから中距離が合いそうです。[460*_口]

089

ワトルツリー

栗東・藤岡健一厩舎

父Frankel 母エリシエヴァ(父Smart Strike)

4月24日生 牝 鹿毛 英国産 母はJRA 4勝 祖母ビリーヴは高松宮記念(GI)などJRA 10勝 姉エイムインライフはJRA 3勝馬

祖母
GI

胸前の深さは、父(フランケル)と母の良さを継いでいます。伸びのある馬体をしていて、筋肉質ですが動きの重さは感じません。スピードタイプで、マイルくらいの距離が良さそうです。[428*_口]

084

マイバレンタイン

栗東・池江泰寿厩舎

父キズナ 母キトゥンズクイーン(父Kitten's Joy)

5月11日生 牡 黒鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産 母は米5勝 兄トゥデイズザデイはJRA 4勝馬



調教では促した分だけ走り、折り合いも問題ありませんし、気性も素直です。背が高くスラッとしていて、キレイなシルエットをしているところを見ても、芝の中距離向きでしょう。[500*_口]

085

エンジェルボイス

栗東・吉村圭司厩舎

父キズナ 母ザナ(父Galileo)

5月1日生 牡 青鹿毛 新冠・株式会社ノースヒルズ生産 母は未勝利 姉コンクセルは中山牝馬S(GIII)などJRA 5勝馬

兄弟
GII・GIII

最近の母の仔の中では、馬っぷりが抜けて良いです。大きく、ゆったりとした身体で、マイルから2000mあたりが適距離でしょう。余計な筋肉がなく、硬さのない動きを見ると芝向きと感じます。[461*_口]

086

グッドピース

栗東・高野友和厩舎

父Kingman 母フィドゥーシア(父Medaglia d'Oro)

3月1日生 牡 黒鹿毛 英国産 母は春雷S(L)などJRA 7勝 祖母ビリーヴは高松宮記念(GI)などJRA 10勝 兄グランアプロウソはJRA 2勝

祖母
GI

胴が詰まった体形でスピードがありそうなところは、父を彷彿とさせます。まだキ甲が抜けていないなど身体には幼さがあり、筋肉の付き方を見ても、もう一回り成長しそうな余地を残しています。[430*_口]

092

サトノボヤージュ

美浦・田中博康厩舎

父Into Mischief 母ジョリーオリンピカ(父Drosselmeyer)

4月3日生 牡 鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母はブラジルJC大賞(伯G1)など米、加、伯6勝 初仔母
GI

ダート色の強い血統背景ながら脚捌きには軽さがあり、スピード感のある走りをしています。成長とともに走行フォームも良くなりました。ダートだけでなく、芝でもどんな走りをするか楽しみです。 [484*_a]

093

ジェニサの23

栗東入厩予定

父エビファネア 母ジェニサ(父Storm Cat)

3月17日生 牡 黒鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母は米で未勝利 兄カイザーパローズはJRA5勝、新潟大賞典(GⅢ)2着

きょうだいの中でも気性が素直で、この血統ならではの良いバネと力強い動きがダイレクトに伝わってきます。手先の返しはスムーズで反応が良く、それがキレのある走りに表れています。 [483*_a]

094

アクセス

栗東・上村洋行厩舎

父キセキ 母トリニティブレイス(父マンハッタンカフェ)

3月3日生 牡 鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母はJRA未勝利 兄レッドプロフェシーはJRA3勝父
新種牡馬

これまで薄い印象だった馬体に逞しさが出てきて、育成時の父のイメージと重なります。また、持続力のある走りは父を彷彿とさせますが、マイル向きのスピードも感じられます。 [490*_a]



北海道 日高町



下河辺牧場

創業から90年以上を数える日高地方を代表する牧場。
生産から育成まで一貫したシステムを構築しており、
調教メニューや飼料の見直し等、取り組みを進めている。
今春のドバイターフを育成馬ソウルラッシュが勝利した。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
スティルインラブ	03牝馬三冠
ダイワエルシエーロ	04オックス(GI)など
キセキ	17菊花賞(GI)
ソウルラッシュ	25ドバイターフ(UAE-G1)など

※コメントは谷口勇介調教主任

坂口誠司=写真 村本浩平=文

090

ガリレオズソングの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母ガリレオズソング(父Galileo)

2月10日生 牡 青鹿毛 日高・下河辺牧場生産 母は米2勝、ロングアイランドH(米G3)2着 兄ビヨンドザファザーはアハルテケS(OP)などJRA5勝

父
新種牡馬

スケール感とバランスの良さが両立した馬体をしています。乗り込み量を増やしていく中で、しっかりと動けるようになりました。心肺機能の高さも申し分なく、早期デビューも視野に入っています。 [518*_a]

091

サトノワルキューレの23

美浦入厩予定

父ロードカナロア 母サトノワルキューレ(父ディーブインパクト)

3月2日生 牡 鹿毛 日高・下河辺牧場生産 母はフローラS(GII)などJRA3勝 祖母ヒアトゥウィンはサウスアフリカンフィリーズクラシック(阿G1)など阿、米5勝

母
GII・GIII
祖母
GI

柔軟な動きは母の育成時の印象と重なります。調教を重ねながら筋肉が付いてきたことで、身体を上手く使った走りをしています。中距離で活躍した母と異なり、マイル適性の高さを感じます。 [482*_a]

098

キャシーズソングの23

美浦入厩予定

父キズナ 母キャシーズソング(父Candy Ride)

2月22日生 牝 黒鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母は米4勝

馴致を終えてからは順調そのものといった様子で、質の高い調教を継続でき、バランスの良さはそのままに逞しさを増しています。ウッドチップを跳ね上げるほどの力強さも感じられます。 [498*_o]

099

トラスコンガーデン

美浦・竹内正洋厩舎

父ダノンスマッシュ 母ジャルディナージュ(父Bernardini)

4月7日生 牝 黒鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母は未勝利 姉ローズパンラズナはJRA 1勝父
新種牡馬

豊富な乗り込みをこなし、筋肉の発達が著しくなりました。動きからは力強さに加えて、スピード能力の高さも感じます。気性も前向きで、デビュー時期は早くなりそうです。 [480*_o]

100

カラズマッチポイントの23

栗東入厩予定

父エピファネイア 母カラズマッチポイント(父Curlin)

3月5日生 牝 鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母は米1勝 兄エンペラーワケアは武蔵野S(GⅢ)などJRA 7勝_o兄姉
GⅡ・GⅢ

母の仔に共通する柔軟さがあり、走りには軽さを感じます。芯が入ってくれば、さらにバネの利いた動きに変わっていきそうです。折り合い面の不安もなく、自在性のあるレースができるはず。 [486*_o]

095

ジャイアンバローズ

栗東・池江泰寿厩舎

父クリソベリル 母サトノアイビス(父Bodemeister)

2月15日生 牡 鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母はJRA 1勝父
新種牡馬

豊富な筋肉量を活かした力強い走りを見せています。ハードな調教を課してきましたが、まったくへこたれない体力を有しています。精神面の成長も著しく、ダート中距離での活躍が見込めそうです。 [553*_o]

096

スウィーティーガールの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母スウィーティーガール(父Star Dabblers)

1月23日生 牝 青鹿毛 日高・下河辺牧場生産 母はサンイシドロ2歳牝馬大賞(垂GⅠ)など垂、米4勝 兄サトノシャイニングはきざらぎ賞(GⅢ)などJRA 2勝_o母
GⅠ兄姉
GⅡ・GⅢ父
新種牡馬

しなやかでバネのある走りは兄のサトノシャイニングを彷彿とさせます。一方でこの時期の兄よりも気性が穏やかで、操縦性の苦勞はありません。距離もこなしてくれそう。体力をつけてから送り出します。 [450*_o]

097

コンクエストハーラネイトの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母コンクエストハーラネイト(父Harlan's Holiday)

2月2日生 牝 青鹿毛 日高・下河辺牧場生産
母はナタルマS(加GⅡ)など加3勝 兄ダンプリザードはJRA 2勝母
GⅡ・GⅢ父
新種牡馬

春先になってから、小柄だった馬体に体高と幅が加わってきました。調教で見せるセンスの良い動きからは、ポテンシャルの高さを感じます。心身ともにさらに成長してほしいです。 [439*_o]

坂東牧場

日高地区での育成牧場の草分け的存在で、生産から馴致、トレーニングまで一貫したシステムをベースに、充実した施設で育成調教を行っている。
“名ジャンパー”オジュウチョウサンも出身だ。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
オジュウチョウサン	16～20・22中山グランドジャンプ(J・G I) など
プロミストウォリア	23東海S(G II) など
ロジリオン	24クロッカスS(L) など
ブラダリア	24京都記念(G II) など

※コメントは荒木一仁マネージャー、岡本渉マネージャー

坂口誠司＝写真 篠原美穂子＝文

103 キストゥヘヴンの23

美浦入厩予定

父ロードカナロア 母キストゥヘヴン(父アドマイヤベガ)

4月24日生 牡 鹿毛 日高・オリオンファーム生産 母は桜花賞(G I)などJRA 5勝 兄タイムトゥヘヴンはダービー卿チャレンジT(G III)などJRA 2勝



母
GI
兄弟
GII・GIII

こちらに来たのは遅めですが、ここ5カ月で50%増えたことから成長力を感じます。長くいい脚が使えるタイプで、いつの間にかトップスピードに乗っているイメージ。成長を促しながら進めていきます。[456*]

104 ウィキウィキの23

美浦入厩予定

父サートゥルナーリア 母ウィキウィキ(父フレンチデビュティ)

2月19日生 牡 鹿毛 平取・坂東牧場生産 母はJRA 1勝 兄マカヒキは日本ダービー(G I)などJRA、仏6勝 祖母リアルナンバーはヒルベルトレナ大賞(重G 1)など重5勝



祖母
GI
兄弟
GI
兄弟
GII・GIII

第一印象は「走らないわけがない」でした(笑)。伸びやかなストライドを生み出すバネ、筋力のレベルが高く、坂路を楽に上がってくる姿には身体能力の高さを感じます。目標はもちろんクラシックです。[480*]

101 エンドレスノットの23

栗東入厩予定

父ブリックスアンドモルタル 母エンドレスノット(父ディーブインパクト)

3月29日生 牡 栗毛 平取・坂東牧場生産 母はJRA 4勝 兄ゾンニヒはしらかはS(OP)などJRA 6勝



生まれた時からほとんど体形が崩れず、好印象のまま成長してくれました。柔らかな動きで全身運動ができていて期待が高まります。ここ数カ月で体もしっかりしましたので、3月中に本州へ移動しました。[475*]

105 カットソロ

栗東・矢作芳人厩舎

父コントレイル 母スルターナ(父キングヘイロー)

4月1日生 牡 青鹿毛 新冠・村田牧場生産 母はJRA 4勝 兄キタサンダーシンはJRA 3勝



父
新種牡馬

フレームがしっかりしており、素質を秘めた1頭です。馬格があります。が重苦しさはなく、筋力が付いたらもっと動けそう。まだ緩さを残しているので、時間をかけてじっくり成長を待ちたいです。[522*]

102 アンリミテッドピサの23

栗東入厩予定

父シスキ 母アンリミテッドピサ(父シンボリクリスエス)

4月14日生 牡 黒鹿毛 新冠・大狩部牧場生産 母はJRA 1勝 姉ルチエカーナはJRA 4勝



馬体は重厚に映りますが、調教では回転の利く軽い脚捌きが目を引きま。バランス、筋力、全てにおいてセンスが良く、総合力が高いタイプ。仕上がりがまだ時間はかからなさそうで、3月中に移動しました。[487*]

109

エコロセレナ

美浦・斎藤誠厩舎

父コントレイル 母アマルティア(父アドマイヤムーン)

3月16日生 牝 青鹿毛 日高・株式会社ラベンダーファーム生産
母はJRA 1勝 兄モズバンディットはJRA 1勝馬父
新種牡馬

実がギュッと詰まっている筋肉の持ち主で、パワー型の印象。体幹がしっかりしてブレない動きを見せる一方、トモに緩さがまだ残り、伸びしろが大きそう。気性も問題なく、初戦から動けるタイプです。 [458*_♂]

106

リン

栗東・四位洋文厩舎

父キタサンブラック 母ティーンエイジギャル(父Acclamation)

4月13日生 牡 鹿毛 日高・ヤナガワ牧場生産
母は英1勝

大化けする可能性の高い馬です。体を大きく見せ、首を使っただけな走り、柔軟性に富んでこそぞという時にグッと硬くなる筋肉も走る馬の典型。手応えを感じており、クラシックを意識しています。 [453*_♂]

110

ソルパッサーレ

栗東・四位洋文厩舎

父キズナ 母ベアフットレディ(父Footstepsinthesand)

3月13日生 牝 鹿毛 新ひだか・タイハイ牧場生産 母はカナディアンS(加G2)など加、英5勝 兄ジョバンニは若葉S(L)などJRA 2勝馬

母
GII・GIII

きょうだいが活躍していますし、この馬も目指せクラシックです。間延びしない脚長の体形から、ためて使える末脚や筋肉の強さを感じます。エンジンのかかりがよく、血統馬ならではのセンスを感じます。 [473*_♂]

107

ゲレイロ

栗東・今野貞一厩舎

父ミスターメロディ 母キタサンテンビー(父ダイワメジャー)

1月25日生 牡 黒鹿毛 新冠・村田牧場生産
母は未勝利 兄コシュデリはJRA 1勝馬

乗るたびに良化の幅がぐんぐん上がり、大型馬ながら回転の利く走りです。重心が低く、ブレずにスーッと加速していく姿はスピード馬の典型。条件は揃っているので、近いうちに本州へ移動を考えています。 [507*_♂]

111

ミスキララの23

栗東入厩予定

父エタリオウ 母ミスキララ(父ファスリエフ)

2月15日生 牝 黒鹿毛 日高・Yogibo Versailles Stable株式会社生産
母はJRA 2勝 姉ピンクヴェノムはJRA 1勝

馬格があって父より大きく育ちました。母はスピード能力に長け、両親の長所をそのまま受け継いだような印象です。気性は素直で距離の融通は利きそうですし、父の代表産駒を目指してほしいですね。 [513*_♂]

108

ビービーバーレルの23

栗東入厩予定

父サートゥルナーリア 母ビービーバーレル(父パイロ)

2月12日生 牝 鹿毛 平取・坂東牧場生産
母はフェアリース(GIII)などJRA 2勝 兄ロジリオンはクロッカスS(L)などJRA 3勝馬母
GII・GIII

上はみんな違うタイプで、母は種馬の個性を引き出しますね。一方で丈夫で順調なところは共通点。乗っていて爽快感があり、どんどんストライドを伸ばします。どこまで筋肉が増すのか楽しみです。 [458*_♂]

114

サマリーズの23

栗東入厩予定

父アメリカンペイトリオット 母サマリーズ(父Hard Spun)

5月8日生 牡 鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 母は全日本2歳優駿(JpnI)などJRA、地方5勝 きょうだいホールシバンは門司S(OP)などJRA5勝馬



母
GI

今までのきょうだいとは異なり、初めて母に似た産駒が誕生しました。ダートの番組が増える秋頃にデビューさせたいと思っています。走るフォームも母に似ており、距離適性はマイル前後になりそうです。[502*_u]

115

フラマブルの23

美浦入厩予定

父ディスクリートキャット 母フラマブル(父パイロ)

4月4日生 牡 栗毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 母はJRA1勝 姉キャットファイトはアネモネS(L)などJRA3勝馬



脚の運びが素軽く、芝でもやれそうな走りです。姉のキャットファイトより落ち着きがあります。仕上がりが早く4月下旬には移動できそうで、6月の東京や夏の新潟などでのデビューをイメージしています。[494*_u]

116

ブルミストの23

栗東入厩予定

父ディスクリートキャット 母ブルミスト(父スクリーンヒーロー)

3月25日生 牡 鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 母は未勝利



柔らかくスピードを感じさせる走りで、芝もこなしてくれそうです。普段はおとなしいですが、調教に行くと前進氣勢が出て競馬向き。夏場にデビューし、新潟2歳Sあたりを目指したいと思っています。[480*_u]

112

ホットミストの23

栗東入厩予定

父ディスクリートキャット 母ホットミスト(父パイロ)

2月26日生 牡 栗毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 母はJRA1勝 初仔



馬格があって堂々とした性格。スピードがあり長くいい脚を使うタイプで、1800mくらいまでこなしてくれそうです。ダートの番組が増える秋頃のデビューをイメージして5月に本州移動となりそうです。[526*_u]

113

オムニプレゼンスの23

美浦入厩予定

父デクラレーションオブウォー 母オムニプレゼンス(父ディーブインバクト)

3月28日生 牡 栗毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 母はJRA1勝 兄ナルカミはJRA1勝馬



母系の良さが出ており、スピードを感じさせる動きからも芝の中長距離が合うと思いますが、兄のナルカミのようにダートの適性もありそうです。まずは夏の新潟あたりでのデビューを目指したいです。[488*_u]

ダーレー・ジャパン

シェイク・モハメドによって設立された
世界に展開する競走馬生産組織の日本拠点。
2年連続のJRA賞最優秀ダートホース・レモンポップなど、
GI勝ち馬を多数送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ファインニードル	18スプリンターズS(GI)など
タワーオブロンドン	19スプリンターズS(GI)など
ファッシュニスタ	20JBCレディスクラシック(JpnI)など
レモンポップ	23・24チャンピオンズC(GI)など

※コメントは増田悠弥レーシングオフィス アドミニストレーター

坂口誠司=写真 橋本樹理=文

120

ギフトオブアートの23

美浦入厩予定

父タワオブロンドン 母ギフトオブアート(父ヴィクトワールピサ)

4月3日生 牝 鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産
母はJRA 2勝 兄アートコレクションはJRA 1勝馬

両親の長所を受け継いでおり、とても扱いやすくとてもいい馬。特に母にそっくりで、走りも同じですね。そろそろ15-15に移行して、秋頃に芝のマイル戦あたりでデビューできればと思っています。 [462*]

121

ニードルクラフトの23

栗東入厩予定

父サンダースノー 母ニードルクラフト(父Mark of Esteem)

4月29日生 牝 栗毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 母はクロエ賞(仏G3)など仏、伊4勝 兄ファインニードルはスプリンタース(GI)などJRA 10勝



秋口あたりのデビューをイメージして、15-15に移行しようかというところですが、調教で集中して走っており注文がつくところはありません。徐々に良くなっていく血統で、さらに成長してくれそうです。 [476*]

122

プリディカメントの23

栗東入厩予定

父ファインニードル 母プリディカメント(父ハードスパン)

3月7日生 牝 鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産
母はJRA 3勝 姉インプロリオはJRA 1勝馬

全体的に長い距離を乗っているこの世代で一番進んでいる組にいます。桜花賞まではマイルに対応してほしいですが、姉のインプロリオより筋肉質で将来的にはスピードを活かせる距離で活躍できそうです。 [475*]

117

ウーマンズハートの23

栗東入厩予定

父ロードカナロア 母ウーマンズハート(父ハーツクライ)

3月25日生 牝 黒鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産
母は新潟2歳S(GIII)などJRA 2勝

しぐさや気性が母にそっくり。調教が一番進んでいる組で、ためてキレるスピードがありそうな動きをしています。4月中には移動できそうで、母が手の届かなかった阪神JFや桜花賞を意識しています。 [469*]

118

ヴァラークラウンの23

美浦入厩予定

父タワオブロンドン 母ヴァラークラウン(父ダノンシャンティ)

2月8日生 牝 鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産
母はJRA 2勝 初仔

母が2歳時に2勝したように、この馬も早い時期から動けそうです。身のこなしが柔らかく、ストライドの大きな走りがセールスポイント。夏場にデビューし、2歳重賞で活躍できればと思っています。 [462*]

119

エオリアの23

栗東入厩予定

父パイロ 母エオリア(父ストリートセンス)

2月19日生 牝 黒鹿毛 日高・ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産
母はJRA 4勝

調教が一番進んでいる組。15-15をしっかり乗れており、体全体を使って走るフォームで楽々こなしてくれています。馬格のある牝馬で、健康そのもの。ダートのマイルから中距離に適性がありそうです。 [491*]

125

クイックメールの23

美浦入厩予定

父ダノンキングリー 母クイックメール(父タイキシャトル)

3月13日生 牡 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 3勝 姉シュエットヌーベルはJRA 4勝父
新種牡馬

父の産駒らしいまとまりのある体形で、調教でも小気味のいいフットワークを見せています。芝の1200mからマイルくらいに適性が感じられ、完成度も高いので近日中に本州へ移動予定です。
[464*_u]

126

ブレッシングテレサの23

美浦入厩予定

父ロージズインメイ 母ブレッシングテレサ(父マンハッタンカフェ)

3月5日生 牡 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 2勝 兄キープサインオンはJRA 1勝

馬っぷりの良さにも表れたグッドルッキングホースです。晩成の成長曲線かもしれませんが、ダート中距離でじわじわと力を付けながら、将来的にはオープンを狙えるような馬になりそうです。
[495*_u]

127

ディスティンダリアの23

美浦入厩予定

父アジアエクスプレス 母ディスティンダリア(父ショウナンカンパ)

2月18日生 牡 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 2勝

走りに見た目通りの力強さがあり、スピードも申し分なし。性格も良く、総合点の高い馬です。ダート中距離に適性を感じており、北海道開催でのデビューを目指します。
[508*_u]



北海道 新ひだか町

ノルマンディー
ファーム

岡田スタッドグループの育成部門を担い、
無敗で牝馬三冠を制したデアリングタクトや
中長距離GIを3勝したタイトルホルダー、
昨年の宝塚記念優勝馬ブローザホーンなどを送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
サウンドトゥルー	16チャンピオンズC (GI) など
デアリングタクト	20牝馬三冠
タイトルホルダー	21菊花賞 (GI) など
ブローザホーン	24宝塚記念 (GI) など

※コメントは岡田壮史氏(123、124、127、129～131)、レックス・海老原雄二マネージャー(125、126)、ノルマンディーオーナーズクラブ・久保由典氏(128、132、133)

篠原美穂子＝写真 村本浩平＝文

123

マールボロロードの23

美浦入厩予定

父American Pharoah 母マールボロロード(父The Gurkha)

2月14日生 牡 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母は米1勝 初仔

ダートで良績を残す父の産駒ながら、走りは軽くてスピードも満点。筋肉量に恵まれている上に、ストライドにも伸びがあります。どんな条件が合うのか、とても楽しみです。
[483*_u]

124

ラチェーヴェの23

栗東入厩予定

父エビファネイア 母ラチェーヴェ(父Daneshill Dancer)

2月16日生 牡 栗毛 新ひだか・岡田スタッド生産 母は不出走
きょうだいHelvic DreamはタタソールズゴールドC(愛G1)など愛4勝姉
GI

一見パワータイプに映りますが、調教ではストライドが大きく、スピードも兼ね備えた走りを見せています。調教メニューも順調に消化しています。
[481*_u]

131

ワンスインナムーンの23

栗東入厩予定

父キタサンブラック 母ワンスインナムーン(父アドマイヤムーン)

6月2日生 牝 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母は朱鷺S(OP)2回などJRA 7勝 兄ステーキホルダーはJRA 4勝馬

6月生まれで馬体は小柄に映りますが、この血統らしい前向きさと素質の高さが走り表れています。成長力も感じるだけに、いずれは母を超えるような活躍を期待しています。
[413*]

132

シュヴァリエの23

栗東入厩予定

父ベンバトル 母シュヴァリエ(父フレンチデビューティ)

5月5日生 牝 栗毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 3勝 姉プリュムドールはJRA 4勝、ステイヤーズS(GII)2着父
新種牡馬

この血統をよく知るスタッフから、「背中の柔らかさは母を彷彿とさせる」との評価を得ています。伸びやかなフットワークも目を引いており、母に重賞タイトルをプレゼントしてほしいです。
[422*]

133

シルヴァーコードの23

美浦入厩予定

父イスラポニータ 母シルヴァーコード(父スウェプトオーヴァーボード)

3月12日生 牝 黒鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 3勝 兄レボルシオンはJRA 1勝馬

1歳時から存在感のある雄大な馬格をしていました。乗り込みを重ねて、厚みのあるトモに力強さが増えています。坂路の動きからもスピード能力の高さを感じます。
[494*]

128

ルナマーレの23

栗東入厩予定

父ダノンレジェンド 母ルナマーレ(父キタサンブラック)

5月5日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母は不出走 初仔

馬体は大きくないものの四肢の可動域が広く、全身を上手に使った走りから、運動神経の良さを感じます。柔軟なフットワークで、ダートだけでなく芝の適性も感じます。
[436*]

129

メーヴェの23

美浦入厩予定

父ベンバトル 母メーヴェ(父Motivator)

3月28日生 牝 鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母は丹頂S(OP)などJRA 5勝 兄タイトルホルダーは菊花賞(GI)などJRA 7勝兄弟
GI父
新種牡馬

種牡馬が変わったこともありますが、この時期の兄タイトルホルダー以上に力強さを感じます。調教では持ったままで坂路を駆け上がっています。クラシックに乗せたい馬です。
[447*]

130

ティズトレメンダスの23

美浦入厩予定

父キズナ 母ティズトレメンダス(父Tiz Wonderful)

4月24日生 牝 黒鹿毛 新ひだか・岡田スタッド生産
母はJRA 2勝 姉ティズグロリアスはJRA 1勝

しっかりとした動きをしており、一気に調教ペースを上げました。スピード能力が高く、前向きな性格からも芝のマイル戦に適性を見いだせそうです。重賞での活躍を期待しています。
[438*]

千代田牧場

創業70年を超える、静内地区を代表する大手老舗牧場。
生産から馴致、育成までを一貫して行い、
国内外のダート戦線で活躍するウシュバテソーロなど
多くの重賞ウイナーを送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ホエールキャブチャ	12ヴィクトリアマイル(GI) など
ダノンブラチナ	14朝日杯フューチュリティS(GI) など
サークルオブライフ	21阪神ジュベナイルフィリーズ(GI) など
ウシュバテソーロ	23ドバイワールドC(UAE-G1) など

※コメントは飯田正剛代表、飯田貴大専務

坂口誠司＝写真 篠原美穂子＝文

136 スティールパスの23

栗東入厩予定

父サートゥルナーリア 母スティールパス(父ネオユニヴァース)

2月21日生 牡 栗毛 新ひだか・千代田牧場生産 母はスパーキングレディーC(JpnⅢ)などJRA、地方6勝 きょうだいバッシュラバナはJRA4勝



母
GI・GIII

調教を始めてからこれまでの過程は終始順調で、乗り込み量も十分ですが、まだ変わり身がありそうです。持っている潜在能力は間違いないと感じるので、馬の成長に合わせてじっくり進めていきたいです。[487*_a]

137 ギブユースマイルの23

栗東入厩予定

父ダイワメジャー 母ギブユースマイル(父エンバイアメーカー)

2月20日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産
母は未勝利 祖母スマイルトゥモローはオックス(GI)などJRA4勝



祖母
GI

元々スピード能力が長けているファミリーに、ダイワメジャーを迎えてさらに強化しました。筋肉の塊のような馬体で、脚捌きはシャープ。早くデビューしなければもったいないと感じています。[489*_a]

134 プレシャスライフの23

美浦入厩予定

父キタサンブラック 母プレシャスライフ(父タイキシャトル)

5月23日生 牡 鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産
母はJRA未勝利 姉シーブリースライフはクロッカスS(OP)などJRA3勝



念願かなって実現した配合で、誕生時からずっと期待馬。動かしてみてもそれは変わらず、調教が一番進んでいる組で気迫のある走りを見せています。遅生まれながら早めの入厩にも対応できそうです。[475*_a]

138 マニクールの23

美浦入厩予定

父リアルスティール 母マニクール(父ヘニーヒューズ)

2月11日生 牡 鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産
母はJRA2勝 兄センチュリボンドはJRA2勝



前進氣勢が強く、鍛えてもへこたれません。12月から15-15を始め、乗り込んでもダメージなくどんどん馬体が充実しています。かき込みが強い走りパワータイプ。4月には本州へ移動予定です。[491*_a]

135 ロイヤルヴォルトの23

美浦入厩予定

父リオンディーズ 母ロイヤルヴォルト(父ディーブインパクト)

4月26日生 牡 青鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産 母は未勝利 祖母レディジョアンはアラバマス(米G1)など米6勝 兄シールドヴォルトはJRA3勝



祖母
GI

母の産駒は穏やかな気性の仔が多いですが、この馬はピリッとしたところがあります。背中が長く、フットワークはゆったりしていて、カーッとなくいきなりタイプなので距離の融通は利きそうです。[476*_a]

142

タニノアーバンシーの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母タニノアーバンシー(父Sea The Stars)

3月8日生 牝 黒鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産
母はJRA 4勝 祖母ウオッカは日本ダービー(Jpn I)などJRA 10勝祖母
GI
父
新種牡馬

これまでの母の産駒の中でスケールが一番。2月から本格的に乗り始めましたが、牝馬らしくピリッとしていて、反応が俊敏です。ウオッカの血を繋ぐ逸材として、使命を全うしてくれるでしょう。 [475*_♂]

143

オリーブティアラの23

栗東入厩予定

父マジスティックウォリアー 母オリーブティアラ(父キングカメハメハ)

3月3日生 牝 栗毛 新ひだか・千代田牧場生産
母はJRA 1勝 兄コスモストームはJRA 2勝

調教を始めた頃は芝馬らしいしなやかさがありましたが、馬体にボリュームが出て力強さが顕著に。ダートに照準を合わせています。乗り役からの評価も高く、夏前には本州へ移動させたいです。 [485*_♂]

144

マーガレットメドウの23

栗東入厩予定

父キシナ 母マーガレットメドウ(父Distorted Humor)

3月11日生 牝 鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産 母は不出走 祖母 Malibu PrayerはラフィアンH(米G 1)など米6勝 兄サクラトップリアルはJRA 4勝

祖母
GI

血統的にはダート馬ですが、1歳秋から背丈がぐんと伸びて脚長の体形に。手先も軽く芝のマイル回りでも走れそうです。これからまだ変わりそうですし、秋のデビューを見据えてゆっくり進めています。 [490*_♂]

139

バラクーダ

栗東・藤岡健一厩舎

父ビッグアーサー 母オールドフレイム(父ゼンノロブロイ)

3月27日生 牡 鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産
母は未勝利 兄シリウスコルトは福島民報杯(L)などJRA 3勝

筋肉質な体形は母似。キャンターではストライドが大きく、伸びやかに走るタイプです。気性も問題なく、ある程度距離があった方が良さそうなので、芝のマイル〜1800mあたりで真価を発揮できそうです。 [510*_♂]

140

ベストクルーズの23

栗東入厩予定

父エビファネシア 母ベストクルーズ(父クロフネ)

2月28日生 牝 芦毛 新ひだか・千代田牧場生産
母はJRA 3勝、ファンタジーS(Jpn III) 2着 姉シークルーズはJRA 2勝

父がエビファネシアに変わりトモのボリュームがアップした印象で、バランスも良く、フットワークは牝馬の中でも上位。前進氣勢が強く気持ちで走るタイプです。来年の桜花賞候補として期待しています。 [450*_♂]

141

トウシンハンターの23

栗東入厩予定

父サートゥルナーリア 母トウシンハンター(父エンパイアメーカー)

4月16日生 牝 黒鹿毛 新ひだか・千代田牧場生産
母はJRA 1勝 姉トウシンモンブランはJRA 3勝

母の産駒は気難しい馬が多かったのですが、この馬は扱いやすくコントロールも利きます。トビが綺麗でストライドの大きい走りは大物感があり、春に向かってグッと良くなってきているのも好印象です。 [459*_♂]

吉澤ステーブル

BTC(軽種馬育成調教センター)の施設を活用した
育成牧場の先駆的存在。
今年の高松宮記念を制した
サトノレーヴなどを送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ゴールドシップ	12皐月賞(G I)など
エポカドーロ	18皐月賞(G I)など
ジャックドール	23大阪杯(G I)など
サトノレーヴ	25高松宮記念(G I)など

※コメントは驚尾健一代表

坂口誠司=写真 村本浩平=文

147 ヴィネットの23

栗東入厩予定

父キタサンブラック 母ヴィネット(父ロードカナロア)

4月1日生 牡 鹿毛 浦河・笠松牧場生産
母はJRA2勝 初仔



もともと骨格が良く雄大な馬体をしていましたが、年が明けてからの筋肉の発達が目覚ましく、動きが一気に力強くなりました。速い時計の調教でも余裕すら感じさせる高い身体能力を持っています。 [484*_a]

148 トウカイシェーンの23

美浦入厩予定

父リオンディーズ 母トウカイシェーン(父ダイワメジャー)

4月18日生 牡 青鹿毛 平取・二風谷ファーム生産
母はJRA3勝 姉トウカイボウルはJRA3勝優



当初は馬体がコンパクトで、幼さも残っていた印象でしたが、調教を重ねていく中で、頭角を現してきました。性格を一言で表すと「熱血漢」。レースでどんな走りを見せてくれるか楽しみです。 [460*_a]

149 カリブメーカーの23

栗東入厩予定

父ヴァンゴッホ 母カリブメーカー(父エンパイアメーカー)

4月7日生 牡 鹿毛 浦河・浦河小林牧場生産
母はJRA1勝 初仔



父
新種牡馬

ダート向きとも言えるしっかりとした動きで、馬体がサイズアップするにつれて、あか抜けた印象に変わってきました。スピード感も申し分なく、本州への移動の声がかかってもすぐに対応できる状態です。 [488*_a]

145 ウォーブレイク

栗東・辻野泰之厩舎

父デクラレーションオブウォー 母グレイスフルダンス(父ノヴェリスト)

3月22日生 牡 栗毛 新ひだか・明治牧場生産
母は未勝利



重厚感のある馬体を持ちながらも、速い時計を出すごとに走り方が良くなっています。短距離戦を押し切るパワーを備えています。オンとオフの切り替えが上手なので、距離もこなせそうです。 [497*_a]

146 シムシマーの23

美浦入厩予定

父コントレイル 母シムシマー(父Poet's Voice)

4月9日生 牡 鹿毛 浦河・辻牧場生産
母は不出走



父
新種牡馬

入場時から想像できないほど、筋肉の張りが出てきました。速い時計の調教を継続できており、運動神経の良さを感じます。もっと集中力が出てくれば、さらにいい走りができそうです。 [427*_a]

153

ココロノアイの23

栗東入厩予定

父サートゥルナーリア 母ココロノアイ(父ステイゴールド)

4月22日生 牝 黒鹿毛 浦河・酒井牧場生産
母はチューリップ賞(GⅢ)などJRA 3勝 兄スナイチゴールドはJRA 1勝母
GⅡ・GⅢ

馬体のサイズに恵まれました。成長を見据えた調整ながらも、素質の高さを感じさせる動きを見せています。気持ちの強さもあり、才能を開花させるべく、焦らずに進めていきたいです。 [483*_♂]

154

ユキノマーメイドの23

美浦入厩予定

父ビッグアーサー 母ユキノマーメイド(父スペシャルウィーク)

5月10日生 牝 栗毛 新ひだか・服部牧場生産
母はJRA 4勝 兄トウシンマカオはセントウルS(GⅡ)などJRA 7勝兄姉
GⅡ・GⅢ

兄のトウシンマカオも育成しましたが、馬体のバランスの良さや、顔の作りがよく似ています。まだ成長段階ですが、フットワークの良さなどに、兄と共通する素質の高さを感じます。 [463*_♂]

155

ダノンコスモスの23

美浦入厩予定

父ダノンキングリー 母ダノンコスモス(父アイルハヴアナザー)

3月23日生 牝 青鹿毛 日高・白井牧場生産
母はJRA 1勝 兄ダノンザボルケーノはJRA 3勝父
新種牡馬

バランスのいい馬体を上手く使えており、調教では素軽い動きを見せています。競馬向きのほどよいテンションも感じます。現段階でも仕上がってきていますが、さらなる良化を図っていきます。 [434*_♂]

150

シャルムグリーン

美浦・相沢郁厩舎

父スワーヴリチャード 母ファータグリーン(父タニノギムレット)

3月29日生 牡 黒鹿毛 日高・本間牧場生産
母はJRA 2勝 姉ガルブグリーンはJRA 1勝

1歳の頃から目を引く馬体をしていました。その馬体の成長に伴って、調教の動きも日に日に良くなっています。運動神経の良さや動きの柔らかさなどは、父の特徴が出ている印象を受けます。 [460*_♂]

151

ハイタッチクイーンの23

美浦入厩予定

父サートゥルナーリア 母ハイタッチクイーン(父キングヘイロー)

3月15日生 牝 黒鹿毛 日高・前野牧場生産
母はJRA 3勝 兄アサマノイタズラはセントライト記念(GⅡ)などJRA 2勝兄姉
GⅡ・GⅢ

育成を手掛けたきょうだいの中でも、馬体のバランスの良さと走りの素軽さが目立ちます。兄アサマノイタズラのような雄大さはないものの、動きのセンスの良さは共通しており、成長力も秘めています。 [447*_♂]

152

ダイワドレッサーの23

美浦入厩予定

父ドレフォン 母ダイワドレッサー(父ネオユニヴァース)

3月17日生 牝 鹿毛 新ひだか・矢野牧場生産
母はJRA 1勝、フェアリーS(GⅢ) 2着

細身に映る馬体ですが、見た目以上に動きはしっかりとしており、調教でも力むことなく速い時計を出しています。今は芝向きと言えるスピードが勝っていますが、いずれはパワーもついてくるでしょう。 [464*_♂]

158

エイシンピカソの23

栗東入厩予定

父エイシンヒカリ 母エイシンピカソ(父Drosselmeyer)

2月23日生 牡 黒鹿毛 浦河・栄進牧場生産
母はJRA 2勝 姉エイシンエマースはJRA 1勝

良いスピードを持っていて、現状の一番馬です。前向きな気性を含めて芝の短いところが合いそうです。デビュー戦勝ちの母から仕上がりの早さを受け継いでいて、夏競馬でのデビューを目指したいです。[465*_u]

159

エイシンコアーの23

栗東入厩予定

父モーニン 母エイシンコアー(父エイシンデビュティ)

2月21日生 牝 栗毛 浦河・栄進牧場生産
母はJRA 未勝利

食欲旺盛で、調教を積んでもへこたれない部分に、内臓の強さを感じます。1歳の頃から柔らかい動きを見せていて、牝馬らしい前進氣勢の強さと、素軽さを感じます。ダートの短いところが良さそうです。[443*_u]

160

エイシントパースの23

栗東入厩予定

父ネロ 母エイシントパース(父アドマイヤムーン)

4月17日生 牝 黒鹿毛 鹿児島・吉永ファーム生産
母は不出走

この年の九州産馬の中では抜けて良いです。芝向きの軽さがありますが、ダートも走れそう。調教のペースを上げてもついていける体力があるので、九州産馬限定戦に照準を合わせてピッチを上げていきます。[460*_u]

156

エーシアマゾーンの23

栗東入厩予定

父コバノリッキー 母エーシアマゾン(父ファルブラヴ)

3月21日生 牡 栗毛 新ひだか・織田正敏氏生産
母はJRA 1勝 姉エイシンセラードはJRA 4勝

穏やかで、扱いやすい性格をしていて、雰囲気の良い感じます。馬体には緩さがまだ残っているので、今後時間を掛けてじっくり乗り込んでいきます。ダートの中距離あたりに適性がありそうです。[523*_u]

157

エイシンセラードの23

栗東入厩予定

父コバノリッキー 母エイシンセラード(父カネヒキリ)

3月28日生 牡 栗毛 浦河・山春牧場生産
母はJRA 4勝 初仔

トレッドミルに入れても古馬と遜色ない動きをするほど心肺機能が高いです。ツヤのある馬体はバランスも取れています。捌きは軽く、調教でも余力十分。精神面を含め伸びしろはまだまだありそうです。[450*_u]



岡山県 真庭市



EISHIN STABLE

自然豊かな岡山の山間部に1997年に開場した育成センター。若駒の育成から現役馬の調整まで、“エイシン軍団”のほぼすべての馬たちがここで鍛錬に励み、近年ではエイシンフェンサーやエイシンワンドが重賞を制した。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
エイシンプレストン	02・03クイーンエリザベスⅡ世C(香GⅠ)など
エイシンデビュティ	08宝塚記念(GⅠ)など
エイシニアポロン	11マイルチャンピオンシップ(GⅠ)など
エイシンヒカリ	16イスパーン賞(仏GⅠ)など

※コメントは古本浩平調教主任、池田亮場長補佐

山田光生=写真 編集部=文

163

オルフセン

美浦・斎藤誠厩舎

父キズナ 母スターズアラインド(父Sea The Stars)

4月3日生 牡 鹿毛 浦河・笠松牧場生産 母は英で未勝利 姉テオレマはJBCレディスクラシック(JpnI)などJRA、地方7勝

兄弟
GI

セリから注目していた馬で、騎乗スタッフが最上級の評価をする乗り味の良さとスケール感溢れる走りをしています。ミオスタチン遺伝子型はCC型(短距離)で、馬体の成長を含め完成した姿が楽しみです。[470*]

164

シャローアロス

栗東・安達昭夫厩舎

父キタサンブラック 母ライトインパリス(父Aussie Rules)

3月25日生 牝 鹿毛 新ひだか・矢野牧場生産 母は米、仏で6勝



ミオスタチン遺伝子型はTT(長距離)なのですが、軽量の馬体を活かしたスピード感ある走りを見せており、坂路も軽々と駆け上がっています。調教量も豊富で、夏開催でのデビューを視野に入れています。[430*]

165

タヤスロレンヌ

美浦・岩戸孝樹厩舎

父タワオーブロンドン 母ディーブブルーム(父ディーブブリランテ)

5月28日生 牝 鹿毛 新冠・対馬正氏生産 母はJRA未勝利 初仔



気性の良さに加えて、初速の速さもあるので、一気にトップスピードまで持っていけます。併せ馬でも前に出ようとする闘争心を感じます。早期デビューから2歳重賞を沸かせてほしいです。[449*]



北海道 むかわ町

エクワインレーシング

2012年に開業。21年には業界初となる、低酸素トレーニングシステムを導入するなど、最先端科学や獣医学に裏付けされた方法で、高い管理力を持つことをテーマにした育成を行っている。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ジャスティン	20東京盃(JpnII)
オーロラテソーロ	22クラスターC(JpnIII)
テオーステルス	24すばるS(L)
アサカラキング	24モルガナイトS(OP)

※コメントは瀬瀬賢代表

浅野一行=写真 村本浩平=文

161

ミッシングリンクの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母ミッシングリンク(父ヴィクトワールピサ)

2月27日生 牡 黒鹿毛 日高・天羽禮治氏生産 母はTCK女王盃(JpnIII)などJRA、地方5勝

母
GII・GIII
父
新種牡馬

血統馬で母にも携わっていましたが、健康さと丈夫さを受け継いでいます。ダートで活躍した母とは異なり、走るフォームの良さからしても、この馬は芝でキレ味を活かした走りが期待できます。[475*]

162

ジーネキング

美浦・斎藤誠厩舎

父コントレイル 母セカンダリーマーケット(父Into Mischief)

3月28日生 牡 黒鹿毛 浦河・酒井牧場生産 母は米2勝 初仔

父
新種牡馬

バランスのいい馬体をしているだけでなく、馴致から雰囲気の良い感じが感じられました。しなやかな動きは可動域の広さにもつながっています。スピード能力の高さだけでなく、力強さも感じます。[479*]

木村牧場

生産のほか、ファンタスクラブの施設を用いて育成を手掛けている。

3歳春のGⅠを制したエルコンドルパサーや、24年フェブラリーS勝ち馬ベプチドナイルが出身。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
エルコンドルパサー	98ジャパンC (GⅠ) など
ディーマジェスティ	16皐月賞 (GⅠ) など
ベプチドナイル	24フェブラリーS (GⅠ)
ウィルソンテソーロ	24JBCクラシック (JpnⅠ) など

※コメントは川嶋秀人場長

坂口誠司＝写真 村本浩平＝文

168

ジャスティンゴッホ

栗東・茶木太樹厩舎

父ヴァンゴッホ 母フラワーロック(父アツミラーレ)

3月21日生 牡 鹿毛 浦河・酒井牧場生産
母はJRA 4勝 兄ジャスティンロックは京都2歳S (GⅢ) などJRA 2勝



兄姉
GⅡ・GⅢ

父
新種牡馬

皮膚の薄さにも表れているように、柔軟な筋肉を身にまとっています。緩さが残っていますが、継続して調教をこなしているだけに、さらなる変わり身が期待できそうです。距離はあった方が良さそうです。[492*_a]

169

フィリポナの23

美浦入厩予定

父レイデオロ 母フィリポナ(父ブラックタイド)

2月1日生 牡 鹿毛 新冠・新冠橋本牧場生産
母は不出走 祖母キラークレイシスはハリウッドスターレットS (米GⅠ) など米3勝



祖母
GⅠ

筋肉の発達が目立つ馬体はバランスが良く、四肢をしっかりと使った走りができています。スピード能力が高く、調教で負荷がかかるごとに後駆も良化してきました。気性的にも仕上がりは早そうです。[486*_a]

166

クイーンオリーブの23

栗東入厩予定

父シニスターミニスター 母クイーンオリーブ(父マンハッタンカフェ)

4月10日生 牡 栗毛 浦河・杵臼牧場生産
母はJRA 4勝 兄ベプチドナイルはフェブラリーS (GⅠ) などJRA 8勝圏



兄姉
GⅠ

兄のベプチドナイルとは馬体のサイズ感こそ違いますが、調教の息遣いや動きを見ていると、この馬も能力の高さを感じます。踏み込みが強い動きも、同時期の兄のイメージと重なってきました。[442*_a]

170

イプスウィッチの23

美浦入厩予定

父スクリーンヒーロー 母イプスウィッチ(父Daneshill Dancer)

3月20日生 牝 栗毛 日高・木村牧場生産 母は仏2勝、ラクーブ(仏G3) 2着 祖母Imperial Beautyはアペードロンシャン賞(仏G1) など英、仏4勝 兄ヴェローチェエラはJRA 4勝圏



祖母
GⅠ

牝馬にしてはよく飼葉を食べてくれるので、調教ではしっかりと乗り込んでいます。筋肉量が豊富ながら身体の使い方は柔軟で、トビの大きな走りをしています。まだまだ馬体を引き締めたいです。[492*_a]

167

Silvaの23

栗東入厩予定

父Good Magic 母Silva(父Anabaa)

3月26日生 牡 鹿毛 米国産
母はゼダーン賞(仏L) など仏4勝 兄Mr.Alecは米3勝



手脚が長く、筋肉量も豊富で、身のこなしには柔らかさを感じます。走りはトビが大きく、スピード能力に秀でており、折り合いの不安も感じません。長く良い脚を使える馬になりそうです。[490*_a]

173

プレシャスガールの23

栗東入厩予定

父イスラボニータ 母プレシャスガール(父Speightstown)

3月30日生 牡 栗毛 新ひだか・上野正恵氏生産
母はJRA 1勝 初仔

馴致の時から、運動神経の良さだけでなく心肺機能の高さも感じていました。父の産駒らしくスピードタイプの馬に出っていますが、仕掛けた時にはさらに末脚を伸ばしていけそうな奥行きを感じます。 [447*_口]

174

ジュディーイメル

栗東・武英智厩舎

父アドマイヤマーズ 母ヴォルカン(父ロードカナロア)

2月21日生 牝 鹿毛 浦河・桑田牧場生産
母は未勝利 兄ヒルノヒレネーはJRA 2勝馬

馬体のバランスの良さに加えて、操作性にも優れた動きを見せています。育成当初は非力な面がありましたが、日に日に馬体も成長してきました。併せ馬で負けない勝負根性が長所と言えます。 [455*_口]

175

リュノドサーブルの23

栗東入厩予定

父ダノンキングリー 母リュノドサーブル(父Medicean)

4月6日生 牝 青鹿毛 浦河・宮内牧場生産
母は愛で未勝利 兄ミアステラはJRA 2勝馬父
新種牡馬

フットワークの良い馬で、騎乗したスタッフは背中中の良さを評価しています。父譲りと言えるスピード能力の高さが感じられ、暖かくなってからは右肩上がりの成長曲線を描いています。 [445*_口]



北海道 日高町



加藤ステーブル

1989年に開場。本場以外に2つの分場を持ち、肉体面のみならず精神面の鍛錬にも注力する。NHKマイルCを制したウインクリューガーなど、数多くの出身馬が活躍している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
スマートオリオン	15中京記念(GⅢ) など
ラインカリーナ	19関東オークス(JpnⅡ)
サクセスエナジー	21東京盃(JpnⅡ) など
クリノプレミアム	22中山牝馬S(GⅢ)

※コメントは平出晃厩舎長

坂口誠司=写真 村本浩平=文

171

テーパーパートナーの23

栗東入厩予定

父ホッコータルマエ 母テーパーパートナー(父ヘニーヒューズ)

4月12日生 牡 鹿毛 日高・ヤナガワ牧場生産
母はJRA未勝利

ダート向きの血統構成ながらも、芝適性の高さを感じさせる、スピードに乗った動きを見せています。気性面での成長の余地はありますが、心身のバランスが整えば、かなりの活躍が期待できます。 [446*_口]

172

ダノンドロテアの23

栗東入厩予定

父マテラスカイ 母ダノンドロテア(父ディーピンバクト)

3月20日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・稲葉牧場生産
母は未勝利 初仔父
新種牡馬

調教ではスピード感溢れる走りをしており、脚捌きだけでなく、走りにも軽さが感じられます。短距離に適性がありそうです。順調にメニューを消化しており、早期デビューにも対応できる状態です。 [435*_口]

西山牧場

「ニシノ」や「セイウン」の冠名で知られる老舗牧場。
ニシノフラワーやセイウンスカイ、
2024年度JRA賞最優秀障害馬のニシノデイジーなど
数多くの出身馬が活躍している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ニシノフラワー	92桜花賞(G I) など
セイウンスカイ	98皐月賞(G I) など
セイウンスカイ	17高松宮記念(G I) など
ニシノデイジー	22・24中山大障害(J・G I) など

※コメントは鳴原英樹副場長

篠原美穂子＝写真 村本浩平＝文

178

ハイノリッジの23

栗東入厩予定

父シルバーステート 母ハイノリッジ(父マンハッタンカフェ)

4月10日生 牝 黒鹿毛 浦河・鯨川啓一氏生産
母はJRA未勝利 兄セイウンハーデスは七夕賞(GⅢ)などJRA 4勝優

兄弟
GⅡ・GⅢ



この時期の兄セイウンハーデスと共通する成長力の高さが感じられます。
秋競馬でのデビューを予定していますが、高いポテンシャルを感じるだけ
に、クラシックでの活躍を期待しています。 [458*_o]

179

チャームクォークの23

美浦入厩予定

父キタサンブラック 母チャームクォーク(父クロフネ)

1月30日生 牝 黒鹿毛 浦河・鯨川啓一氏生産
母はJRA 1勝 兄セボンサデッセはJRA 1勝優



走り安定感を欠いていた時期がありましたが、ここきてしっかりと
動いています。距離はあった方がいいタイプですが、スピード能力の高
さからすると、芝のマイルでも対応できそうです。 [451*_o]

176

ブルージャの23

美浦入厩予定

父スワーヴリチャード 母ブルージャ(父Sidney's Candy)

2月26日生 牡 栗毛 日高・ヤナガワ牧場生産 母はラプラタ1000ギニー(重G 2)
など重2勝 姉ニシノラヴァンダはJRA 1勝、函館2歳S(GⅢ) 2着優

母
GⅡ・GⅢ



フットワークが大きく、それでいながら手先には軽さがあり、脚の回転
が早い走りを見せています。行きっぷりがいいものの、折り合い面の融
通が利くので、距離の心配はなさそうです。 [481*_o]

180

イエーガーオレンジの23

美浦入厩予定

父モーリス 母イエーガーオレンジ(父ダイワメジャー)

1月16日生 牝 栗毛 新冠・村上欽哉氏生産
母はJRA未勝利 兄ホウオウブスターはJRA 1勝優



能力の高さに加えて、仕上がりの良さ、そして扱いやすい気性など、現
時点における総合点が高い馬です。まだまだ成長の余地は残されていま
すが、早い時期の競馬でも結果を残してくれそうです。 [501*_o]

177

ビートゴーズオンの23

美浦入厩予定

父ミッキーアイル 母ビートゴーズオン(父Curlin)

2月17日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・有限会社社下屋敷牧場生産
母はJRA 3勝 きょうだいハブサウィッシュはJRA 1勝



入場当初は幼さがありましたが、精神面の成長に伴い、動きが目覚まし
く変わりました。速い調教を行っています、さらに時計を詰められる
手応えがあります。夏競馬からの活躍を期待しています。 [473*_o]

183

ビートザオズの23

栗東入厩予定

父レッドファルクス 母ビートザオズ(父ロードカナロア)

4月21日生 牡 芦毛 新冠・マリオステーブル生産
母は未勝利

恵まれた馬体をフルに使えるだけの運動能力を有しており、動きに柔軟性を感じます。背中の良いさも申し分ありません。気持ちに前向きさがあるだけに、短めの条件が合いそうです。 [490*]

184

エクストラペトルの23

栗東入厩予定

父サトノダイヤモンド 母エクストラペトル(父キングカメハメハ)

3月12日生 牝 鹿毛 浦河・富田牧場生産
母はJRA 1勝 姉アンスリウムはJRA 2勝

身のこなしに柔らかさがあり、調教ではスピード感溢れる動きを見せています。性格面では自我がはっきりとしているものの、折り合い面に不安はありません。芝のマイルに適性がありそうです。 [447*]

185

タイアンキチジツの23

美浦入厩予定

父マテラスカイ 母タイアンキチジツ(父ダンカーク)

3月7日生 牝 芦毛 平取・清水牧場生産
母はJRA 1勝 初仔父
新種牡馬

フットワークのいい馬で、美しいトビをした走りには目を見張ります。それに加えて、しっかりとした力強さも備えており、ダート、芝の双方で活躍が見込めます。距離の融通も利きそうです。 [476*]



北海道 新ひだか町



小国スティーブル

桜花賞を制したレッツゴードンキ、
ヴィクトリアマイル連覇のストレイトガール、
ダート戦線で活躍したコパノリッキーや
サクセスブロッケンを送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
サクセスブロッケン	09フェブラリーS (GI) など
コパノリッキー	14・15フェブラリーS (GI) など
レッツゴードンキ	15桜花賞 (GI) など
ストレイトガール	15・16ヴィクトリアマイル (GI) など

※コメントは小国雅貴場長

坂口誠司＝写真 村本浩平＝文

181

タケノローマンの23

栗東入厩予定

父サトノダイヤモンド 母タケノローマン(父キングカメハメハ)

4月21日生 牡 鹿毛 新冠・松浦牧場生産
母はJRA 不出走 兄アナゴサンはJRA 4勝

馬体は細身に映りますが、1歳時の坂路調教から目立った動きを見せていました。折り合いがつく馬なので、距離の不安は感じません。もう少し馬体をふっくらさせてから入厩させたいです。 [456*]

182

シャドウカラースの23

美浦入厩予定

父マインドユアビスケッツ 母シャドウカラース(父キングカメハメハ)

2月24日生 牡 栗毛 新ひだか・前田ファーム生産
母はJRA 2勝

恵まれた馬格の通りに、調教では力強い動きを見せています。特にスピードには目を見張るものがあるので、ダートだけでなく、芝でもゴールまで押し切ってしまうような走りを期待しています。 [480*]

188

ゼストの23

栗東入厩予定

父ダノンプレミアム 母ゼスト(父Tapit)

3月19日生 牡 鹿毛 新ひだか・ケイアイファーム生産 母は米1勝
祖母Life Is SweetはブリーダーズCレディーズクラシック(米G1)など米6勝



祖母
GI
父
新種牡馬

筋肉質でカチッとまとまった馬体は完成度が高く、調教も継続して進めてきました。体力面は申し分なく、スピード能力の高さも感じます。父と同じように芝マイルでの活躍を期待しています。 [437*_a]

189

セルディアーナの23

美浦入厩予定

父ダノンスマッシュ 母セルディアーナ(父ハーツクライ)

3月25日生 牡 栗毛 浦河・林孝輝氏生産 母は未勝利
初仔 祖母ストウデンテッサはホルヘデアトウチャ大賞(重G1)など重3勝



祖母
GI
父
新種牡馬

調教を重ねていく中で、元々恵まれていた馬体の筋肉量が目覚ましく増加しました。持ち前のスピードは父譲りといった印象があり、ピッチ走法の走りからしても、芝の短距離適性を感じます。 [479*_a]

190

レキシールーの23

栗東入厩予定

父ロードカナロア 母レキシールー(父Sligo Bay)

1月26日生 牝 鹿毛 新ひだか・ケイアイファーム生産 母はダンススマートリーS(加G2)など米、加10勝 兄ダノスコビーオンはNHKマイルC(GI)などJRA4勝馬



母
GII・GIII
兄姉
GI

牝馬の中でも雄大な馬格をしていて、体力面にも恵まれています。スピードとパワーを両立させた走りを見せており、順調さを欠いたことはありません。前向きな性格からは芝マイルの適性を感じます。 [491*_a]

ケイアイファーム

坂路コースや2種類の周回コースを保有し、
生産、育成、調教を一貫して手掛ける。
ロードカナロアとダノンスマッシュの父仔、
2歳GI勝ち馬ダノンプレミアムなどを送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ロードカナロア	12・13香港スプリント(G1)など
ダノンプレミアム	17朝日杯フューチュリティS(GI)など
ダノンスマッシュ	20香港スプリント(G1)など
ダノスコビーオン	22NHKマイルC(GI)など

※コメントは中村智幸ゼネラルマネージャー

写真提供/ケイアイファーム 村本浩平=文

186

エンジェルフェイスの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母エンジェルフェイス(父キングカメハメハ)

5月3日生 牡 青鹿毛 新ひだか・ケイアイファーム生産
母はフラワーC(GIII)などJRA3勝 兄ロードレゼルはJRA2勝、青葉賞(GII)2着



母
GII・GIII
父
新種牡馬

恵まれた馬体をしておりフットワークが大きく、動きもしっかりしています。秋口のデビューとなりそうですが、距離はあった方がいいタイプで、母や兄のようにクラシック戦線を沸かせてもらいたいです。 [482*_a]

187

ボーディシッタの23

栗東入厩予定

父Essential Quality 母ボーディシッタ(父Showcasing)

2月14日生 牡 鹿毛 新ひだか・ケイアイファーム生産
母はイエローリボンH(米G2)など米4勝 初仔



母
GII・GIII

初仔と感じさせないほどの好馬体をしており、筋肉量にも恵まれています。馬体や血統背景からするとダート向きかもしれませんが、芝でも十分に対応できるほどのスピード感溢れる走りを見せています。 [474*_a]

193

サラバの23

栗東入厩予定

父ダノンキングリー 母サラバ(父New Approach)

4月22日生 牡 黒鹿毛 浦河・三嶋牧場生産
母は仏2勝 兄マッドマックスはJRA 1勝馬父
新種牡馬

スケール感に溢れた馬体と柔らかさを兼ね備えた調教の動きからは、ポテンシャルの高さを感じます。夏前に本州への移動を予定しており、生産馬である父の産駒でもあるだけに活躍を期待しています。 [508*_♂]

194

メイショウショウブの23

栗東入厩予定

父ドレフォン 母メイショウショウブ(父ダイワメジャー)

2月15日生 牡 栗毛 浦河・三嶋牧場生産
母はJRA 1勝、ニュージーランドT(GⅡ) 2着 初仔

重賞で活躍した母の初仔となりますが、ちょうど良いサイズ感に出来ました。母譲りといえるスピード感ある走りを見せており、この馬も芝のマイルでの活躍が期待できそうです。気性も大人びてきました。 [474*_♂]

195

エンタイスドの23

栗東入厩予定

父エピファネイア 母エンタイスド(父Galileo)

4月1日生 牝 鹿毛 浦河・三嶋牧場生産
母は愛で未勝利 姉エリカエクスプレスはフェアリーS(GⅢ)などJRA 2勝馬兄姉
GⅡ・GⅢ

調教を重ねながら馬体が成長し、前進氣勢が出てきました。動きや背中の良さは「さすが重賞勝ち馬の妹」と思われます。適性は芝のマイルとなりそうです。4月末に本州へ移動させます。 [470*_♀]



北海道 浦河町



三嶋牧場

生産、育成、調教まで行う総合牧場。
テオオーケインズ、メイショウハリオといったダートの強豪、
2024年天皇賞(春)の勝ち馬テオオーロイヤル、
2024年度JRA賞最優秀スプリンター、ルガルなどが出身。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
テオオーケインズ	21チャンピオンズC(GⅠ) など
テオオーロイヤル	24天皇賞(春)(GⅠ) など
ルガル	24スプリンターズS(GⅠ) など
メイショウハリオ	25川崎記念(JpnⅠ) など

※コメントは藤井健太調教主任

坂口誠司=写真 村本浩平=文

191

ココロヅヨサ

栗東・田中克典厩舎

父コントレイル 母ユーヴェットシー(父Bodemeister)

4月17日生 牡 青鹿毛 浦河・三嶋牧場生産
母はランチョベルナルドH(米G3)など米4勝 兄ジャスティアースはJRA 4勝馬母
GⅡ・GⅢ
父
新種牡馬

調教を進めても馬体のバランスの良さは変わることなく、乗っていても背中が良く、脚捌きには軽さを感じます。まだ馬体の成長を待ちつつ、精神面の成長も促しながら乗り込みを続けていきます。 [460*_♂]

192

キッコベッコ

栗東・友道康夫厩舎

父Study of Man 母アマダブラムⅡ(父Scat Daddy)

3月6日生 牡 青毛 浦河・三嶋牧場生産
母は不出走

入場時から見栄えが良くってかっこいい馬でした。父がディープインパクトの後継種牡馬というもあるのか、柔軟性のある動きをしており、ハネの良さを感じられます。競馬向きの良い気合を見せています。 [498*_♂]

198

カスターディーヴァの23

美浦入厩予定

父フィエールマン 母カスターディーヴァ(父High Chaparral)

2月2日生 牝 白毛 浦河・ディアレストクラブ生産
母はJRA 1勝

きょうだいの中でも骨量に恵まれた印象を受けます。成長曲線は緩やかですが、芝で距離がある方が良さそうな走りをしています。トモの緩さが解消されてくれば、さらに走りも良くなるでしょう。 [448*_a]

199

スターペスミツコの23

美浦入厩予定

父クリソベリル 母スターペスミツコ(父カーネギー)

4月23日生 牝 鹿毛 浦河・鎌田正嗣氏生産
母はJRA 1勝 きょうだいメイショウナルトは七夕賞(GⅢ)などJRA 7勝

兄弟
GⅡ・GⅢ
父
新種牡馬

乗り出しの頃から恵まれた馬格でしたが、調教を重ねていく中で、馬体に幅も出てくるなど、逞しさを増してきました。力強さも申し分ないだけに、成長曲線に合わせながら乗り込みを続けます。 [474*_a]

200

ノーブルライラックの23

美浦入厩予定

父パイロ 母ノーブルライラック(父キンシャサノキセキ)

4月5日生 牝 鹿毛 浦河・ガーベラパークスタッド生産
母はJRA未勝利 兄ザクシスはJRA 1勝_重

母やきょうだいにも携わってきましたが、その中でも馬体に恵まれており、ポテンシャルの高さを感じます。真面目な性格で調教もしっかりと動いています。早い時期からの活躍が見込めそうです。 [482*_a]



北海道 浦河町

ディアレストクラブ
イースト

早い時期から育成調教を進め、
2歳戦から活躍する馬を多数送り出している。
エリザベス女王杯で3年連続2着に入ったクロコスミアの他、
3歳重賞を勝利したレッドアゲート、ディアジーナなどが出身。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
レッドアゲート	08フローラS (JpnⅡ)
ディアジーナ	09フローラS (JpnⅡ) など
ディアドムス	14全日本2歳優駿 (JpnⅠ) など
クロコスミア	17府中牝馬S (GⅡ)

※コメントは吉田裕也場長

坂口誠司=写真 村本浩平=文

196

カニョットの23

美浦入厩予定

父ダノンスマッシュ 母カニョット(父Sunray Spirit)

4月19日生 牡 黒鹿毛 浦河・カケハムボニークラブ生産
母はサンシンドロ2歳牝馬大賞(重GⅠ)など重4勝 兄メイアルーアはJRA 2勝

母
GⅠ
父
新種牡馬

小ぶりの馬体ながら、バネの利いた軽やかなフットワークで坂路を駆け上がっています。スピード能力も申し分なく、ピリッとした性格から、芝のスプリントを中心とした活躍が期待できそうです。 [446*_a]

197

メイショウナデシコの23

栗東入厩予定

父ヴァンゴッホ 母メイショウナデシコ(父ヘニーヒュース)

3月25日生 牡 鹿毛 浦河・松栄牧場生産
母は未勝利 初仔

父
新種牡馬

心肺機能の高さや調教の動きから、かなりのポテンシャルを感じます。そこに身体の成長が伴ってくれば、さらに走りは力強くなっていくはず。幼さの残る精神面もかなり解消されてきました。 [474*_a]

203

モズプリフォール

栗東・矢作芳人厩舎

父モズアスコット 母グランブリエンゼル(父アグネスデジタル)

4月4日生 牡 栗毛 新ひだか・上村清志氏生産 母は函館スプリントS(GⅢ)などJRA 5勝 姉モズナナスターはJRA 1勝、ファンタジーS(GⅢ) 2着

母
GⅡ・GⅢ

うちの先頭打者候補です。姉(モズナナスター)と同じ函館デビューを目指しています。現状基礎体力をつけている段階ですがスピードはありそうで、今後はバンバン時計を出していくでしょう。 [527*]

204

レディオブキャメロットの23

栗東入厩予定

父コントレイル 母レディオブキャメロット(父Montjeu)

2月7日生 牝 鹿毛 新ひだか・タイハイ牧場生産 母は英1勝 姉オーソレミオはJRA 2勝

父
新種牡馬

今年一番の期待馬です。乗っていて疲れないバネ、サスペンションの良さが群を抜いています。誰が乗っても動く素直さ、余計なことをしない賢さも好印象。夏の札幌開催デビューを目指したいですね。 [478*]

205

Sun Bearの23

栗東入厩予定

父Palace Pier 母Sun Bear(父Dubawi)

2月3日生 牝 鹿毛 仏国産 母は英1勝 祖母Great Heavensは愛オークス(G1)など愛、英4勝

祖母
GⅠ

小柄ながら筋肉質で、回転の早いピッチ走法は函館1200に向きだと考えています。前進氣勢が強く、最初からガンガン行くタイプなので、デビュー戦から勝ち負けできるのではと期待しています。 [439*]



北海道 浦河町



シュウジデイファーム

自前の調教施設とBTCの施設を併用し、育成、調教を行う育成牧場。
サウジCを勝利したバンサラッサや、芝・ダート問わず活躍したモズアスコットらが出身。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
ダノンレジェンド	16 J B C スプリント (Jpn I) など
モズアスコット	18 安田記念 (G I) など
アルクトス	20・21 マイルチャンピオンシップ南部杯 (Jpn I) など
バンサラッサ	23 サウジ C (沙 G 1) など

※コメントは池上昌平マネージャー

篠原美穂子=写真・文

201

エセンテペの23

栗東入厩予定

父キズナ 母エセンテペ(父Oratorio)

3月6日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・高橋ファーム生産 母はネルグウィンS(英G3)など英、米3勝 姉トワイライトシティはアネモネS(L)などJRA 2勝

母
GⅡ・GⅢ

姉(トワイライトシティ)がクラシックへ駒を進め、にわかに注目されている血統です。この馬もいい馬で、坂路で15-15なら楽に上がってきます。まだ成長の余地があるので秋デビューがベストです。 [466*]

202

モアザンセイクリッドの23

美浦入厩予定

父Bricks and Mortar 母More Than Sacred(父More Than Ready)

5月8日生 牡 青鹿毛 愛国産 母はニュージーランドオークス(新G1)など新5勝 兄ドゥレットツアは菊花賞(G1)などJRA 5勝

母
GⅠ兄姉
GⅠ

逆輸入馬となるため検疫の関係で入場が遅れましたが、ここまで順調です。血統馬らしい雰囲気のある馬体で、大きくておっとりした馬、という印象ですね。芝の中距離戦で真価を発揮しそうです。 [512*]

208

アースウィンドの23

栗東入厩予定

父エボカドーロ 母アースウィンド(父ディーブスカイ)

4月13日生 牡 青鹿毛 新冠・レジェンドファーム生産
母はJRA 1勝 兄ファインバークはJRA 1勝

調教を重ねていく中で、トモのボリュームが出て、走りにも力強さが目立ってきました。ここにきての毛艶の良さも目立ちます。折り合いのつく馬だけに距離があっていいタイプでしょう。 [487*_a]

209

コウエイダリアの23

栗東入厩予定

父シニスターミニスター 母コウエイダリア(父ジャングルポケット)

3月16日生 牝 栗毛 新ひだか・折手牧場生産
母はJRA 4勝

こちらにきた時から馬体のバランスが良く、いい雰囲気もありました。調教でも綺麗なフォームで無駄なく走れています。折り合いのついた走りができる一方で、併せ馬では闘争心を表に出します。 [458*_a]

210

プルメリアミコの23

栗東入厩予定

父ミスチヴィアスアレックス 母プルメリアミコ(父ケイムホーム)

3月24日生 牝 芦毛 浦河・まるとみ富岡牧場生産
母は未勝利 兄プルメリアクヒオはJRA 1勝連父
新種牡馬

この牝系が堅実な競走成績を残しているのは、柔軟な動きが遺伝しているからだと思います。ここにきてガラッと雰囲気も変わり、さらなる成長力を見越して秋の入厩を目指します。 [450*_a]



北海道 浦河町



武田ステーブル

BTCの施設を利用している育成場で1997年に開業。
フェブラリーS優勝馬インティのほか、
アドマイヤコジーン、ファインモーション、
トーホウジャッカルといったGI馬を送り出している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
アドマイヤコジーン	98朝日杯3歳S(GI)など
ファインモーション	02秋華賞(GI)など
トーホウジャッカル	14菊花賞(GI)
インティ	19フェブラリーS(GI)など

※コメントは武田浩典専務

山田康文=写真 村本浩平=文

206

スリールドランジュの23

栗東入厩予定

父ダノンプレミアム 母スリールドランジュ(父ゼンノロブロイ)

3月16日生 牡 鹿毛 新ひだか・松本牧場生産
母は未勝利 姉レクランスリールはJRA 1勝父
新種牡馬

坂路で見せる柔軟性と軽さを兼ね備えた走りは、芝での活躍を想像させます。真面目な性格で、頑張り屋な一面があり、心身ともにしっかりとしてくれば、走りはさらに安定してきそうです。 [465*_a]

207

マイラブベネズエラの23

栗東入厩予定

父Tom's d'Etat 母マイラブベネズエラ(父Scat Daddy)

2月7日生 牡 鹿毛 浦河・高昭牧場生産
母は米3勝 きょうだいSy DogはトランシルヴァニアS(米G3)など米3勝姉
GII・GIII

大型馬で大きなフットワークをしていますが、身体の使い方が上手なこともあり、走りには重さを感じません。オンとオフの切り替えができるので、距離適性の幅はありそうです。 [509*_a]

213

ロジアリッシュの23

美浦入厩予定

父ロジュニヴァース 母ロジアリッシュ(父ハーツクライ)

3月12日生 牡 鹿毛 新冠・オリエント牧場生産
母はJRA 2勝 初仔

馬体の見栄えがするだけでなく、調教でもスピードとパワーを兼ね備えた動きを見せています。最近では芝向きと思える雰囲気が出てきました。安定した走りからも距離があったほうが良さそうです。 [500*♂]

214

フリスコペイの23

美浦入厩予定

父アドマイヤマーズ 母フリスコペイ(父Hard Spun)

2月28日生 牝 栗毛 新冠・株式会社那須野生産
母はJRA 2勝 兄ナスノカンゲツはJRA 3勝

父譲りと言えるスピード能力の高さを感じます。調教ではバネの利いた走りを見せており、その走り方にはゆとりすら感じます。気性もいいだけにマイルから距離を延ばしていけそうです。 [474*♂]

215

クールフィールド

美浦・矢野英一厩舎

父フォーウィールドライブ 母クールユリア(父ケイムホーム)

4月20日生 牝 鹿毛 浦河・久井牧場生産
母はJRA 1勝 兄クールムーアはJRA 3勝

きょうだいの数多く手掛けてきましたが、前向きな気性と完成度の高さで、この馬も2歳戦の早い時期から活躍が望めます。父の血統からしても、ダートを苦にすることはないでしょう。 [457*♂]



北海道 浦河町



チェスナットファーム

BTCを活用した競走馬の育成・調教のほか、生産、市場コンサイナー業務も行う牧場。2016年3月に新たな拠点として茨城県阿見町に阿見トレーニングセンターを開業している。

これまでの主な育成馬たち

馬名	主な勝ち鞍
サトノプログレス	08ニュージランドT (JpnII)
ワンダースピード	09東海S (GII) など
ジャガーメール	10天皇賞(春) (GI)
タガノビューティー	24JBCスプリント (JpnI) など

※コメントは富菜正志マネージャー

桑野五綾=写真 村本浩平=文

211

ダイワパッションの23

美浦入厩予定

父ダノンスマッシュ 母ダイワパッション(父フォーティナイナー)

3月22日生 牡 黒鹿毛 新ひだか・田上徹氏生産 母はフィリーズレビュー(GII)などJRA 4勝 兄エポカドーロは皐月賞(GI)などJRA 3勝



母
GII・GIII
兄姉
GI
父
新種牡馬

入場時期も早く、その後の調教も順調に進んでいます。スピードとスタミナを兼ね備えた走りは、条件を選ぶこともなさそうです。筋肉量の多い馬体からは、芝のマイルへの適性を感じます。 [482*♂]

212

ヒロノスカイ

栗東・宮本博厩舎

父リアルスティール 母パール(父Galileo)

3月5日生 牡 鹿毛 新ひだか・飛野牧場生産 母は愛1勝 祖母ネックレスはモイグレアスタッドS(愛G1)など愛2勝 兄アスクビックスターはJRA 3勝



祖母
GI

セリ馴致の頃から管理をしてきた馬となります。体力面での問題はなく、まだ芯が入り切っていない中でも、他馬と同等のメニューを消化しています。この馬体に見合った力強さも出てきました。 [505*♂]